

高齢者等実態調査結果報告書

令和5年3月

習志野市

〈目次〉

序章 調査の概要.....	2
1 調査の概要.....	4
(1) 調査の目的.....	4
(2) 調査実施概要.....	4
2 本報告書の見方.....	4
第1章 一般高齢者、在宅要支援認定者・事業対象者、在宅要介護認定者調査.....	6
1 あなた(あて名のご本人)のご家族や生活状況などについて(問A).....	8
(1) 年齢・居住地区.....	8
(2) 性別.....	9
(3) 家族構成.....	9
(4) 日中一人になること.....	10
(5) 介護・介助の状況.....	10
(6) 介護・介助が必要になった主な原因.....	11
(7) 主な介護・介助者.....	12
(8) 要支援度・要介護度.....	13
(9) 経済的にみた現在の暮らしの状況.....	13
(10) 住居の形態.....	14
(11) 市民税の課税状況.....	14
2 からだを動かすことについて(問B).....	15
(1) 階段を手すり等にたよらずに昇ること.....	15
(2) 椅子からの立ち上がり.....	15
(3) 15分くらいの連続歩行.....	16
(4) 最近1年間の転倒経験.....	16
(5) 転倒への不安.....	17
(6) 週1回以上の外出.....	17
(7) 外出回数の前年比較.....	18
(8) 外出を控えること.....	18
(9) 外出を控えている理由.....	19
(10) 買い物、散歩での外出頻度.....	20
(11) 外出時の移動手段.....	21
3 食べることについて(問C).....	22
(1) 身長・体重.....	22
(2) 固いものが食べにくくなったか.....	22
(3) お茶や汁物等でむせること.....	23
(4) 口の渇きについて.....	23
(5) 毎日の歯磨きについて.....	24
(6) 定期的な歯科受診の有無.....	24
(7) 歯の数と入れ歯の利用状況.....	25
(8) 入れ歯の毎日の手入れ状況.....	25
(9) 噛み合わせは良いか.....	26

(10) 急激な体重減少の有無	26
(11) 誰かと食事をともにする(共食)機会の有無	26
4 毎日の生活について(問D)	27
(1) 物忘れが多いか	27
(2) 自分で番号を調べて電話をかけること	27
(3) 日付がわからないことの有無	28
(4) 一人での外出	28
(5) 食品・日用品の買い物	29
(6) 食品・日用品の買い物をする人	29
(7) 食事の用意	30
(8) 食事の用意をする人	30
(9) 請求書の支払いの状況	31
(10) 預貯金の出し入れの状況	31
(11) 年金などの書類を書くことの可否	32
(12) 新聞を読むこと	32
(13) 本や雑誌を読むこと	33
(14) 健康についての記事や番組への関心の有無	33
(15) 友人宅への訪問の有無	34
(16) 家族や友人の相談にのることの有無	34
(17) 病人の見舞いの可否	35
(18) 若い人に話しかけることの有無	35
(19) 趣味の有無	36
(20) 生きがいの有無	37
5 地域での活動について(問E)	38
(1) 会・グループ等への参加頻度	38
(2) 活動場所までの交通手段	40
(3) 健康づくり活動、グループ活動に参加者として参加する意思	40
(4) 健康づくり活動、グループ活動に企画・運営者として参加する意思	41
(5) ボランティア活動の輪を広げていくために必要なこと	41
(6) 地域のボランティア活動に支援者として参加する意思	42
(7) 支援者として参加したい地域のボランティア活動	43
6 「たすけあい」について(問F)	44
(1) 「たすけあい」の状況	44
(2) 相談相手について	45
(3) 友人関係について	46
(4) 隣近所や地域で高齢者を支えることの必要性 [地域交流・ボランティアについて(在宅要支援認定者等では問H、在宅要介護認定者調査では問B)]	48
(5) 地域のボランティア活動による支援を受ける意思 [地域交流・ボランティアについて(在宅要支援認定者等では問H、在宅要介護認定者調査では問B)]	48
(6) 利用したい支援 [地域交流・ボランティアについて(在宅要支援認定者等調査では問H、在宅要介護認定者調査では問B)]	49

7 健康について(問G)	50
(1) 健康状態	50
(2) 現在の幸福度	50
(3) 最近のうつ傾向の有無	51
(4) 最近の心の疲れの有無	51
(5) 通院の状況・頻度	51
(6) 通院時の介助の必要性	52
(7) 飲酒	52
(8) 喫煙	52
(9) 治療中や後遺症のある病気	53
(10) 在宅医療・介護についての知識・情報の入手元(在宅要支援認定者等調査では問L、在宅要介護認定者調査では問F)	54
(11) 人生会議またはACPという言葉の認知度(在宅要支援認定者等調査では問L、在宅要介護認定者調査では問F)	54
(12) 人生会議またはACPという言葉はどこで知ったか(在宅要支援認定者等調査では問L、在宅要介護認定者調査では問F)	55
(13) 人生の最終段階の医療・療養について家族や医療・ケアチームと話し合うこと(在宅要支援認定者等調査では問L、在宅要介護認定者調査では問F)	56
(14) 自身、又は家族の認知症の症状の有無(在宅要支援認定者等では問L、在宅要介護認定者では問F)	56
(15) 認知症に関する相談窓口の認知度(在宅要支援認定者等では問L、在宅要介護認定者では問F)	57
(16) 認知症に関する相談窓口(在宅要支援認定者等では問L、在宅要介護認定者では問F)	57
(17) 自身、又は家族が認知症になった場合のことを考えたことの有無(在宅要支援認定者等では問L)	58
(18) 認知症について考えた内容(在宅要支援認定者等では問L)	58
(19) 認知症について考えたことがなかった理由(在宅要支援認定者等では問L)	59
(20) 認知症サポーター養成講座受講の有無(在宅要支援認定者等では問L)	59
(21) 1年以内の健康診査受診の有無	60
(22) 健康診査を受けた場所・機関	60
(23) 1年以内のがん検診受診の有無	60
(24) がん検診を受けた場所・機関	61
8 日常生活で困っていることや将来の不安について(問H)(在宅要支援認定者等では問I、在宅要介護認定者では問C)	62
(1) 困っていることや将来の不安	62
9 介護保険制度の利用について(在宅要支援認定者等調査では問J、在宅要介護認定者調査では問D)	64
(1) ケアマネジャーの対応の満足度	64
(2) 介護保険サービスの利用状況	64
(3) 利用していない理由	65
(4) 利用しているサービス	66

(5) 利用しているサービスの満足度.....	67
(6) サービス利用時の自己負担割合.....	67
(7) 自己負担分についての感覚.....	68
10 介護保険制度・高齢者施策について(問I) (在宅要支援認定者等調査では問K、在宅要介護認定者調査では問E)	69
(1) 介護保険料と介護サービスのあり方について.....	69
(2) 介護保険料の低所得者への配慮について.....	70
(3) 今後希望する生活場所(在宅要支援認定者等調査では問K、在宅要介護認定者調査では問E).....	71
(4) 今後、もし自身が介護が必要になったら	72
(5) 介護予防のために参加したい活動	72
(6) 介護予防・日常生活支援総合事業の利用状況など.....	73
(7) 高齢者外出支援事業の認知度.....	74
(8) 高齢者外出支援事業についての情報の入手先.....	74
(9) 今後の高齢者外出支援事業の見直しについて	75
(10) 高齢者ドライバーの運転免許証自主返納について	75
(11) 運転免許証を自主返納した方に必要な支援	76
(12) 高齢者が地域で在宅生活を続けるために必要な施策.....	77
11 将来への備えについて(問J) (在宅要支援認定者等調査では問L、在宅要介護認定者調査では問F)	78
(1) 緊急時に必要な手続き・金銭管理をしてくれる身内の有無	78
(2) 成年後見制度の認知度.....	78
12 主な介護者の方への質問(在宅要支援認定者等調査では問M、在宅要介護認定者調査では問G)	79
(1) 介護者の年齢.....	79
(2) 主な介護者が行っている介護等.....	80
(3) 介護を行う上で困っていること.....	81
(4) 介護サービス利用による介護者の変化	82
(5) 介護者としてあったらいいと思う支援	83
(6) 介護者の現在の勤務形態等.....	83
(7) 勤め先からの支援について	84
(8) 自由意見等	85
第2章 施設入所者調査	88
1 本人の年齢や性別などについて	90
(1) 年齢	90
(2) 性別	91
(3) 要介護度	91
(4) 市民税課税状況	92
3 入所している施設について	93
(1) 入所施設の種類.....	93
(2) [介護老人福祉施設] 申込から入所するまでの期間	94

(3) 施設入所を選んだ理由	95
(4) 部屋の定員	97
(5) 希望する部屋の種類	97
(6) 今後希望する介護	98
(7) サービスの満足度	98
(8) 施設サービスを受けて良かったこと	99
(9) 施設サービスを受けて不満な理由	101
4 現在の心配ごとや悩みごとについて	101
(1) 現在の心配ごとや悩みごと	101
5 介護保険制度、高齢者施策について	102
(1) 力を入れるべき介護関連施策	102
(2) 介護保険料とサービスのあり方についての意見	103
(3) 65歳以上の方の保険料について	104
(4) 自己負担割合別のサービス利用料の負担感	105
(5) 利用料の負担感	105
6 将来への備えについて	106
(1) 緊急時に必要な手続き・金銭管理をしてくれる身内	106
(2) 「成年後見制度」の認知状況	107
7 自由意見等	107
第3章 一般若年者調査	110
1 年齢や性別などについて	112
(1) 年齢	112
(2) 居住地区	112
(3) 性別	113
(4) 家族構成	113
(5) 住居の形態	114
2 健康について	115
(1) 健康への配慮の状況	115
(2) 健康のため実行していること	116
(3) 情報の入手	119
(4) 用語「ACP」の認知状況	119
(5) 用語「ACP」を知った場所	120
(6) 話し合いの推進についての意見	121
(7) 認知症状のある人の有無(本人・家族)	121
(8) 認知症相談窓口の認知状況	122
(9) 認知症に関する相談先	122
(10) 認知症になったときについて	123
(11) 認知症になったときについて考えたこと	124
(12) 認知症になったときについて	125
(13) 「認知症サポーター養成講座」受講の有無	125
(14) 1年以内の健康診査受診について	126

(15) 健康診査を受けた場所	126
(16) 健康診査を受けなかった理由	127
(17) 1年以内のがん検診受診について	128
(18) がん検診を受けた場所	128
(19) 1年以内の歯科健康診査受診について	129
(20) 歯科健康診査を受けた場所・機関	130
(21) ものを噛んで食べるときの状態	130
3 就労や社会参画などについて	131
(1) 現在の就労状況	131
(2) 働きたい年齢	131
(3) 生きがいを感じることや今後やってみたいこと	132
4 地域における交流について	136
(1) 隣近所とのつきあい	136
(2) 隣近所との交流の希望	137
(3) 隣近所や地域で高齢者を支えることの必要性	138
5 介護保険制度・高齢者施策について	139
(1) 介護保険料と介護サービスのあり方について	139
(2) 今後、もし自身が介護が必要になったら	140
(3) 家族などの介護の経験の有無	141
(4) 介護を行う上で困っていること	142
(5) 介護予防・日常生活支援総合事業の認知状況	144
(6) 地域のボランティア活動に支援者として参加する意思	144
(7) 支援者として参加したい地域のボランティア	145
(8) 高齢者外出支援事業の認知度	146
(9) 高齢者外出支援事業についての情報の入手先	146
(10) 今後の高齢者外出支援事業の見直しについて	147
(11) 高齢者ドライバーの運転免許証自主返納について	147
(12) 運転免許証を自主返納した方に必要な支援	148
(13) 高齢者が地域で在宅生活を続けるために必要な施策	149
6 将来の不安、備えについて	150
(1) 将来の不安	150
(2) 将来、老後の生活に備えて現在していることや必要だと思うこと	152
(3) 緊急時に必要な手続き・金銭管理をしてくれる身内の有無	153
(4) 成年後見制度の認知度	154
(5) 自由意見・要望	155
第4章 サービス提供事業者調査	156
1 事業者の概要について	158
(1) 実施しているサービス	158
2 介護保険サービスについて	159
(1) 提供しているサービス	159
(2) 新たに実施したいサービス	162

(4) 実施したい理由	163
(5) サービス提供上の困りごと.....	164
(6) マンパワーが不足しているサービス・職種	165
3 サービスの質の向上について.....	167
(1) サービスの質を高めるため行っていること	167
(2) サービスの質的向上を図るうえでの課題	167
(3) 職員の雇用・勤務面での課題	168
(4) 福祉サービス利用に結びついていない要支援高齢者の有無.....	168
(5) 利用に結びついていないサービスの種類.....	169
(6) サービス利用に結びついていない理由	169
(7) 歯や口腔の健康づくりについて取り組んでいること.....	170
(8) 利用者からよく聞く意見等.....	170
4 ケアマネジメントについて	172
(1) 現在不足しているサービス	172
(2) 利用者からよく聞く意見等.....	173
(3) ケアマネジャーの質を高めるため行っていること.....	173
(4) 高齢者相談センターが果たしている役割	174
(5) インフォーマルなサービスの活用の状況.....	174
(6) 活用した／しているインフォーマルサービス	175
(7) ケアマネジャーの対応の差	175
5 今後の高齢者介護について	176
(1) 介護サービスの維持・充実と介護保険料とのバランスについて	176
(2) 介護サービスの充実のため行政に希望すること.....	177
(3) 自治体に求める支援	178
(4) 介護保険についての日頃からの考え.....	178

資 料 <調査票>

序章 調査の概要

1 調査の概要

(1) 調査の目的

本調査は、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できる社会を築くために策定し、事業の推進を図っている市の「習志野市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画」の次期計画に市民等の意見を反映させ、高齢者の保健福祉や介護サービスの充実にに向けた貴重な資料とすることを目的にしています。

(2) 調査実施概要

区分	抽出方法	送付数	有効回収数	有効回収率	(参考) 前回回収率
一般高齢者 (65歳以上)	無作為抽出	1,500人	1,011	67.4%	61.1%
要支援認定者・事業対象者 ①	無作為抽出	1,500人	976	65.1%	50.8%
在宅要介護認定者②	無作為抽出	1,500人	819	54.6%	
介護保険施設入所者	全員	816人	468	57.4%	44.6%
一般若年者 (40歳以上64歳以下)	無作為抽出	1,500人	729	48.6%	39.5%
介護サービス提供事業者	全事業者	129	63	48.8%	50.5%

・調査方法 … 郵送による配布・回収

・調査期間 … 令和4(2022)年12月15日～令和5(2023)年1月10日

※前回調査(令和元年度)では、①と②を合わせて「在宅認定者等」として、1,500人対象に実施しました。

2 本報告書の見方

- アンケート選択肢や項目等の語句が長い場合、本文や表・グラフ中では省略した表現を用いていることがあります。
- 調査結果の比率は、その質問の回答者数を基数として、小数第2位を四捨五入して算出しています。なお、四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
また、回答者数が100に満たない場合は百分率(%)を用いて分析を行うことが統計的に正しくないため、分析は実数を用いて行うことを基本としています。
- 複数回答形式の場合、回答比率の合計は通常、100%を超えます。

第1章 一般高齡者、在宅要支援認定者・

事業対象者、在宅要介護認定者調査

【調査回答者】

【設問】このアンケートに答えていただくのはどなたですか。

(単位%)

	あて名 のご本人	あて名 の方の 配偶者 (夫・妻)	あて名 の方の 子ども	あて名 の方の 親族	友人・ 知人	ケアマ ネジャ ー	施設の 職員	ホーム ヘルパ ー	その他	無回答
一般高齢者 (回答数:1,011)	88.7	1.7	0.7	0.0	0.0				0.0	8.9
在宅要支援認定者等 (回答数:976)	83.2	3.7	5.4	1.2	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	6.1
在宅要介護認定者 (回答数:819)	38.6	15.6	32.5	4.6	0.0	0.6	1.7	0.1	0.6	5.6

○「あて名のご本人」による回答がいずれも最も多く、一般高齢者が88.7%、在宅要支援認定者等が83.2%、在宅要介護認定者が38.6%となっている。

1 あなた(あて名のご本人)のご家族や生活状況などについて(問A)

(1) 年齢・居住地区

【設問】あなたの年齢/お住まいの地区名をお答えください。

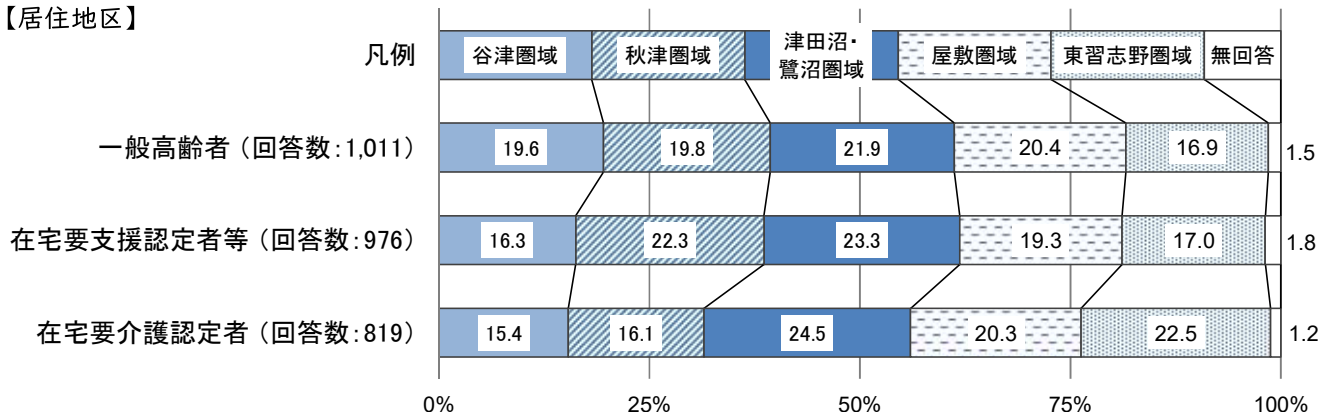
【年齢】

(単位%)

	65歳 ～69歳	70歳 ～74歳	75歳 ～79歳	80歳 ～84歳	85歳以上	無回答
一般高齢者 (回答数:1,011)	21.2	28.9	23.5	16.6	8.2	1.6
在宅要支援認定者等 (回答数:976)	1.7	5.8	13.8	29.7	46.5	2.4
在宅要介護認定者 (回答数:819)	3.5	3.5	7.1	13.1	50.4	1.2

○一般高齢者は「70～74歳」(28.9%)が最も多く、「75～79歳」(23.5%)、「65～69歳」(21.2%)が続いている。在宅要支援認定者等・在宅要介護認定者とも、「85歳以上」がそれぞれ46.5%、50.4%で最も多く、次いで「80～84歳」がそれぞれ29.7%、13.1%で多くなっている。

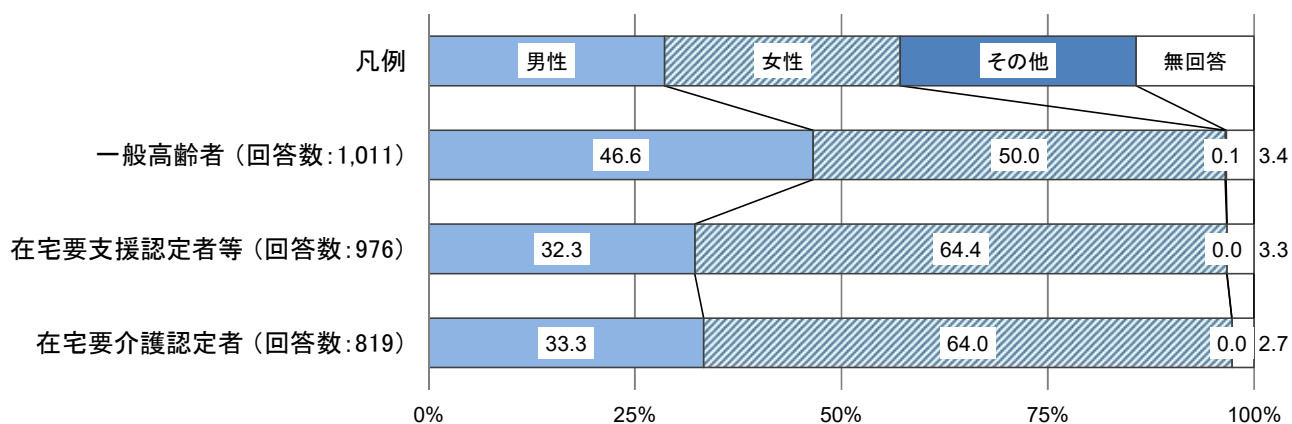
【居住地区】



○一般高齢者、在宅要支援認定者等、在宅要介護認定者のいずれにおいても「津田沼・鷺沼圏域」が最も多くなっている。

(2) 性別

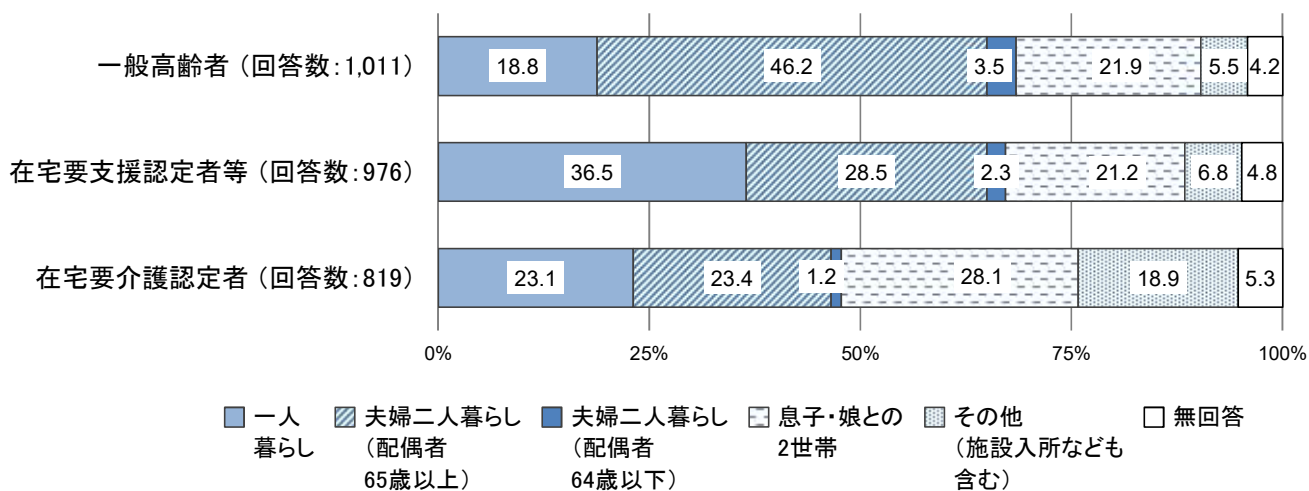
[設問] あなたの性別をお答えください。



○一般高齢者、在宅要支援認定者等、在宅要介護認定者のいずれにおいても、「女性」が「男性」より多くなっているが、在宅要支援認定者等、在宅介護認定者ではそれぞれ「女性」が64.4%、64.0%、「男性」が32.3%、33.3%と、その差が大きくなっている。

(3) 家族構成

[設問] 家族構成をお教えてください。

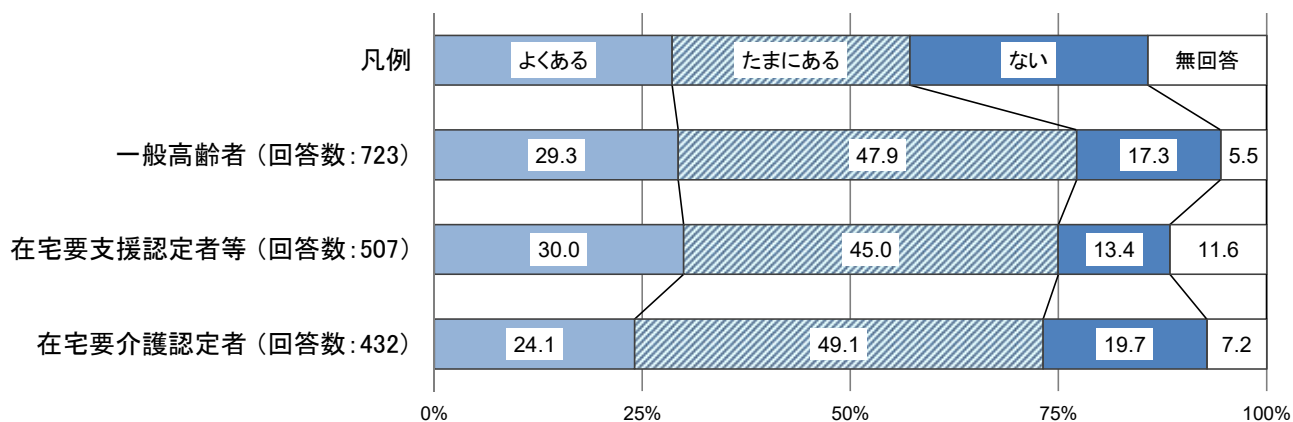


○一般高齢者では「夫婦二人暮らし(配偶者 65歳以上)」が46.2%、在宅要支援認定者等では「一人暮らし」が36.5%、在宅要介護認定者では「息子・娘との2世帯」が28.1%でそれぞれ最も多くなっている。また、在宅要介護認定者では「一人暮らし」が23.1%で「夫婦二人暮らし(配偶者 65歳以上)」の23.4%とほぼ同じ割合となっている。

(4) 日中一人になること

[設問] (ご家族と同居されている方のみ)

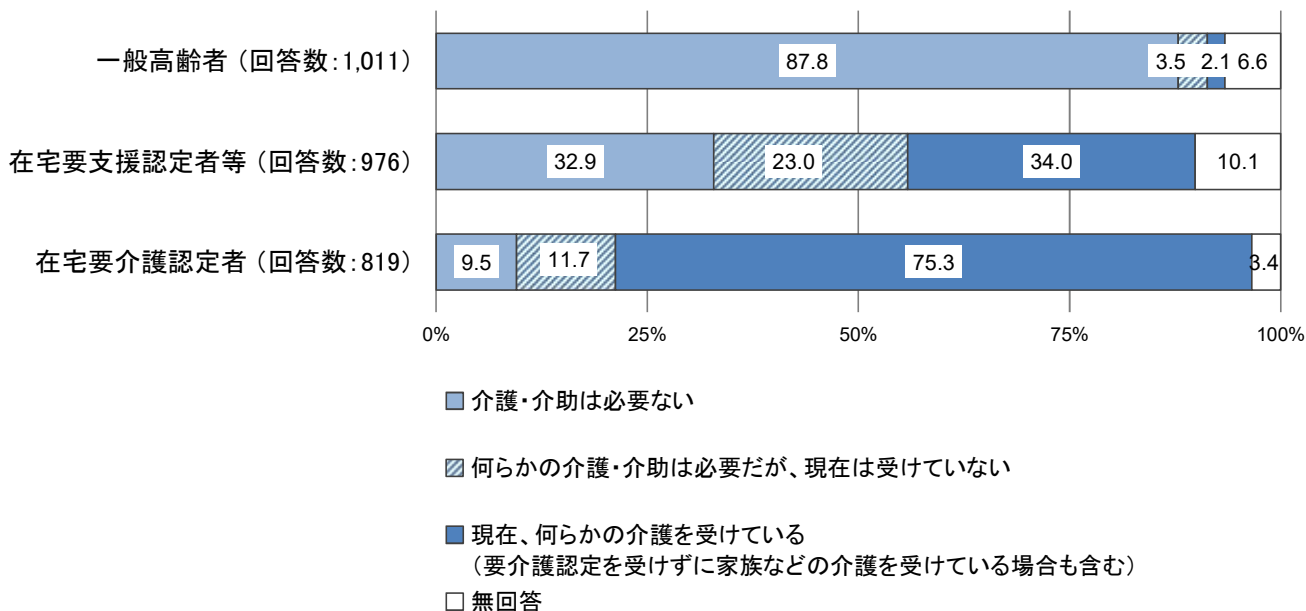
日中、一人になることがありますか。



○「よくある」は、在宅要支援認定者等が 30.0%で最も多く、次いで一般高齢者で29.3%、在宅要介護認定者で24.1%となっている。

(5) 介護・介助の状況

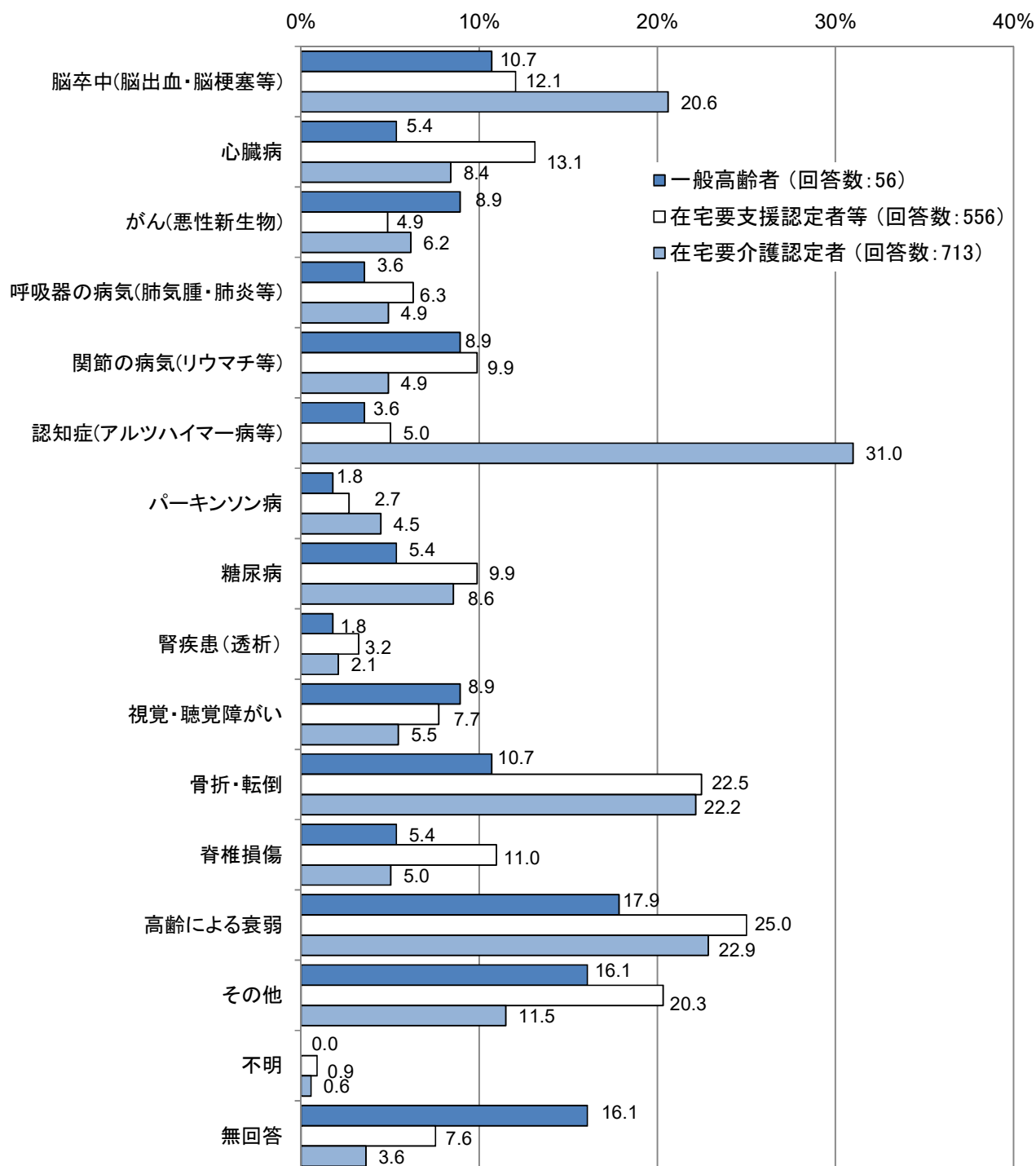
[設問] あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。



○一般高齢者では「介護・介助は必要ない」が87.8%、在宅要支援認定者等、在宅要介護認定者では「現在、何らかの介護を受けている(要介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」がそれぞれ 34.0%、75.3%で最も多くなっている。

(6) 介護・介助が必要になった主な原因

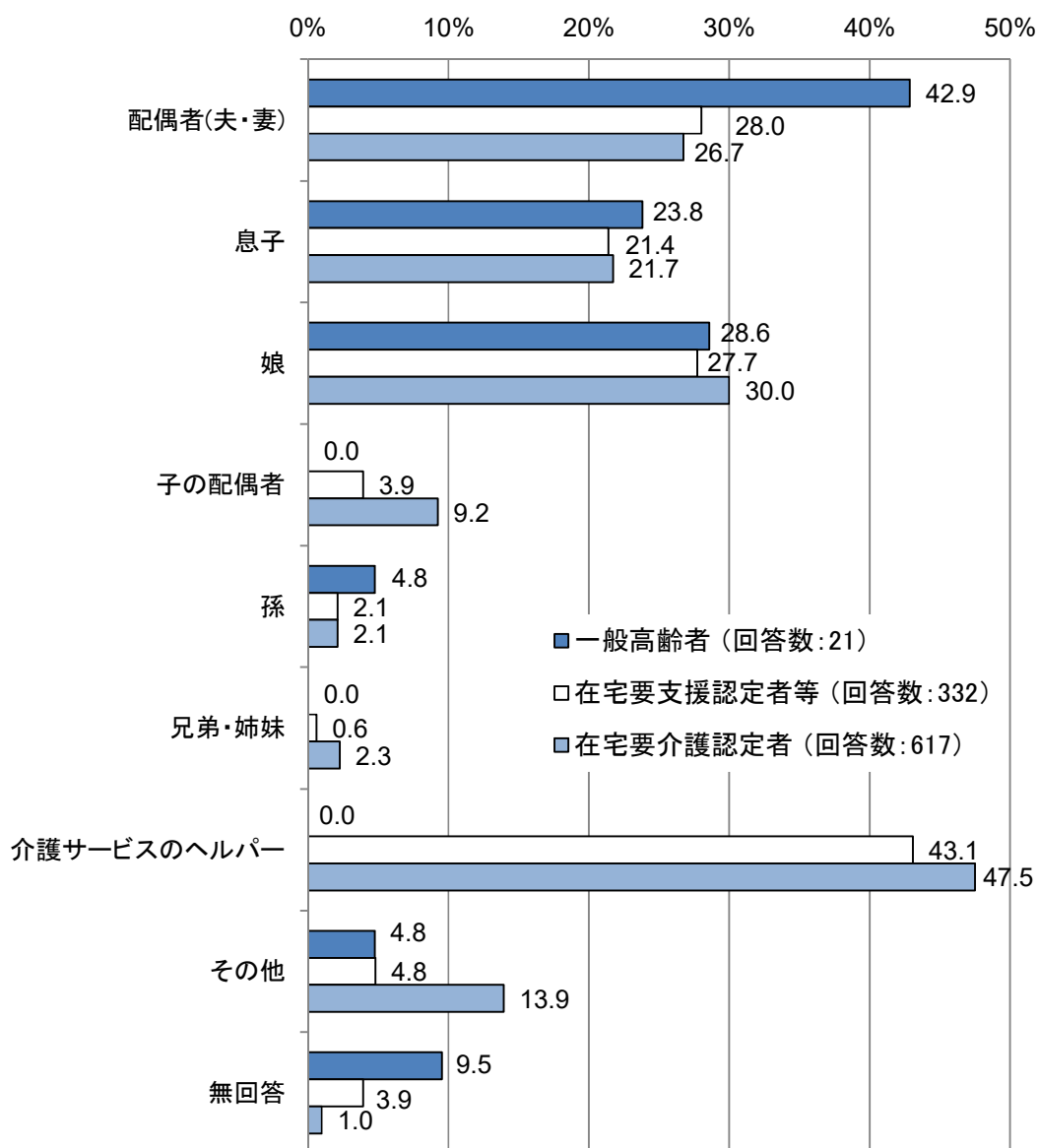
[設問] 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(〇はいくつでも)



○一般高齢者では「高齢による衰弱」が 17.9%で最も多く、「その他」が 16.1%、「脳卒中(脳出血・脳梗塞等)」「骨折・転倒」が 10.7%で続いている。在宅要支援認定者等では「高齢による衰弱」が 25.0%、「骨折・転倒」が 22.5%、在宅要介護認定者では「認知症(アルツハイマー病等)」が 31.0%、「高齢による衰弱」が 22.9%などとなっている。

(7) 主な介護・介助者

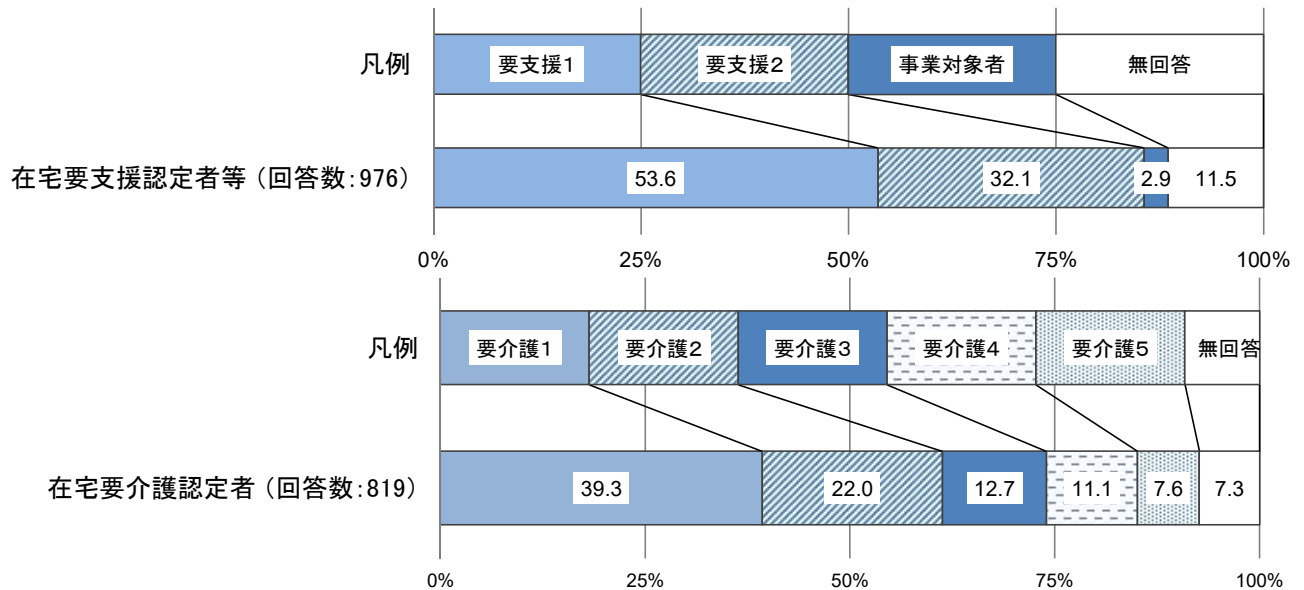
[設問] 主にどなたの介護・介助を受けていますか。(〇はいくつでも)



○一般高齢者では「配偶者(夫・妻)」が42.9%で最も多く、次いで「娘」が28.6%となっている。在宅要支援認定者等、在宅要介護認定者ともに「介護サービスのヘルパー」が最も多く、それぞれ43.1%、47.5%、次いで在宅要支援認定者等では「配偶者(夫・妻)」が28.0%、在宅要介護認定者では「娘」が30.0%となっています。

(8) 要支援度・要介護度

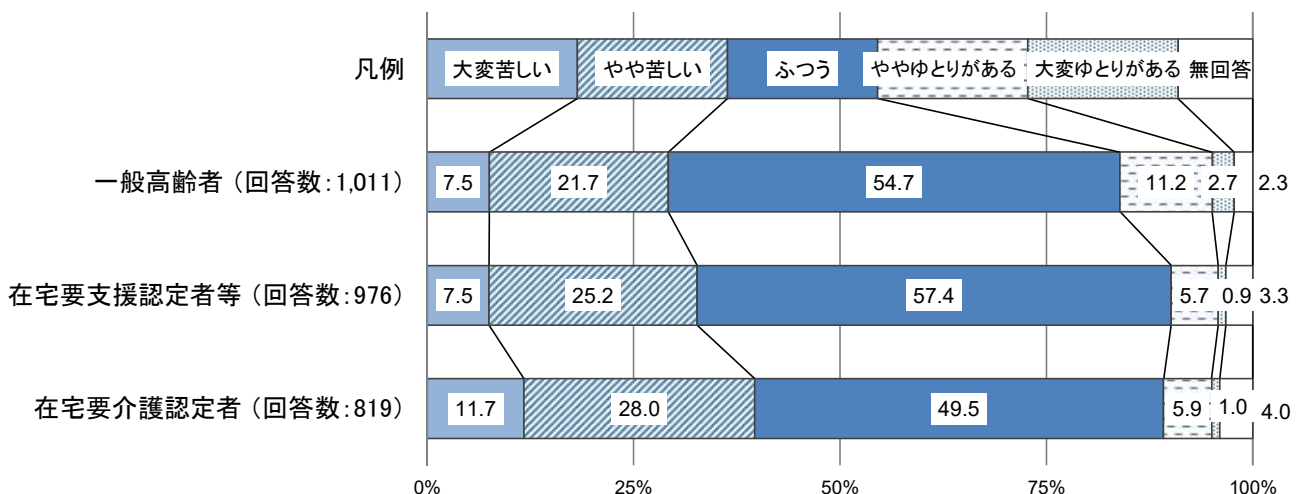
[設問] あなたの要介護区分は次のどれにあたりますか。



○在宅要支援認定者等では「要支援1」が53.6%で最も多く、次いで「要支援2」が32.1%、「事業対象者」が2.9%となっている。在宅要介護認定者では「要介護1」が39.3%で最も多く、「要介護2」が22.0%、「要介護3」が12.7%となっている。

(9) 経済的にみた現在の暮らしの状況

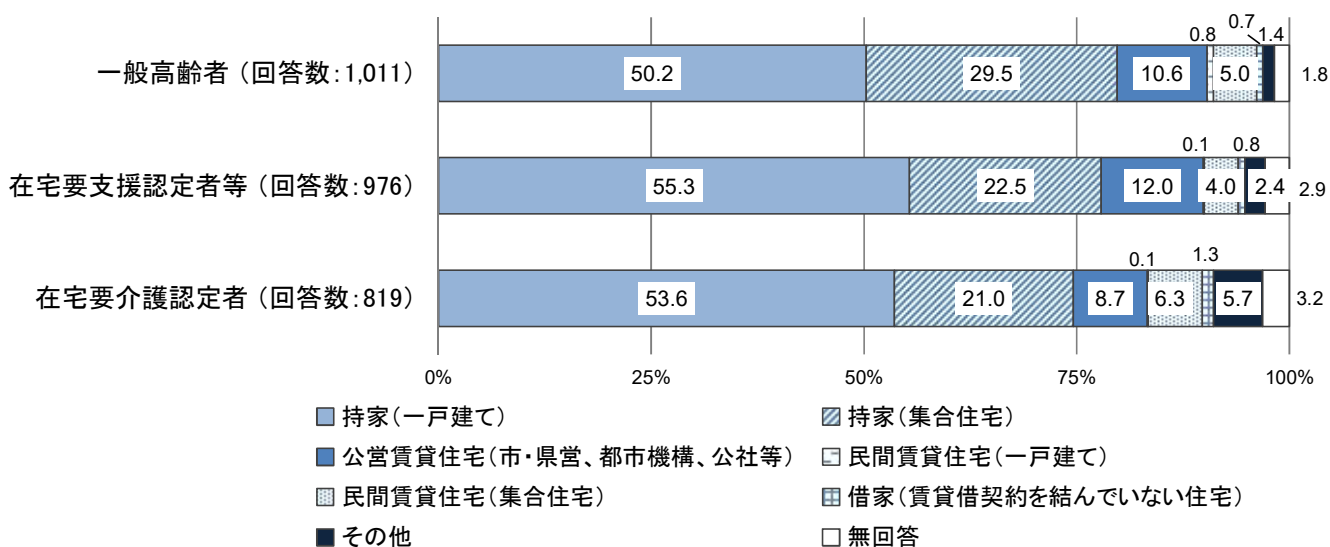
[設問] 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。



○一般高齢者、在宅要支援認定者等、在宅要介護認定者いずれも「ふつう」が最も多く、それぞれ54.7%、57.4%、49.5%、次いで「やや苦しい」が21.7%、25.2%、28.0%となっている。「大変苦しい」と「やや苦しい」を合わせた割合は、在宅要介護認定者、在宅要支援認定者等、一般高齢者の順に多くなっている。

(10) 住居の形態

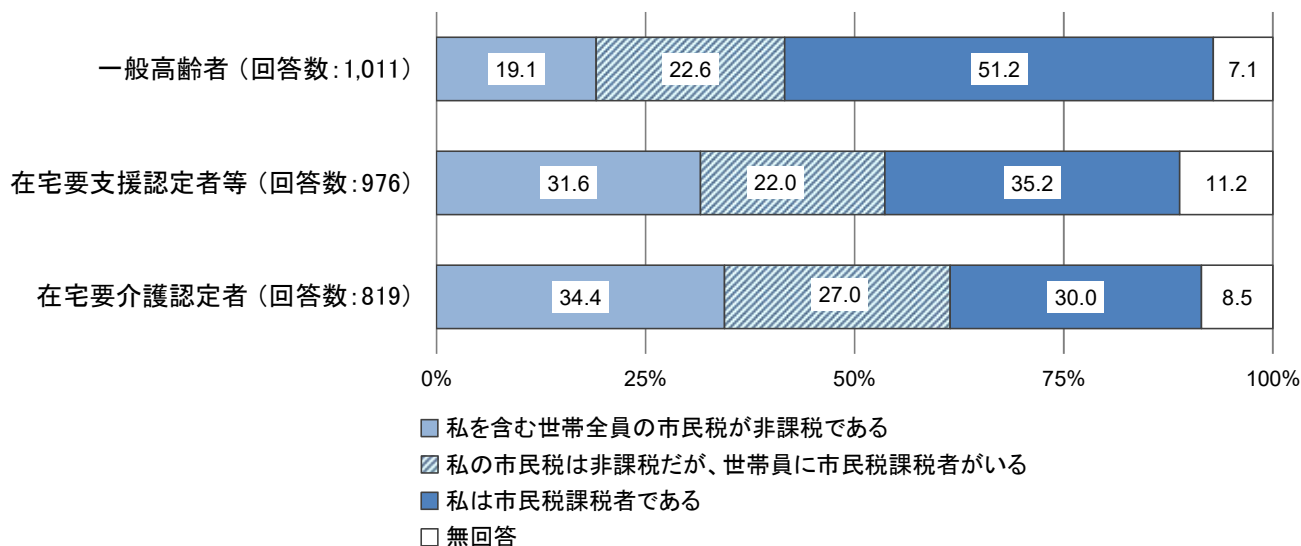
[設問] お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。



○一般高齢者、在宅要支援認定者等、在宅要介護認定者いずれも、「持家(一戸建て)」が半数以上を占めて最も多く、次いで「持家(集合住宅)」が多くなっている。

(11) 市民税の課税状況

[設問] あなたもしくは世帯の市民税の課税状況をお答えください。

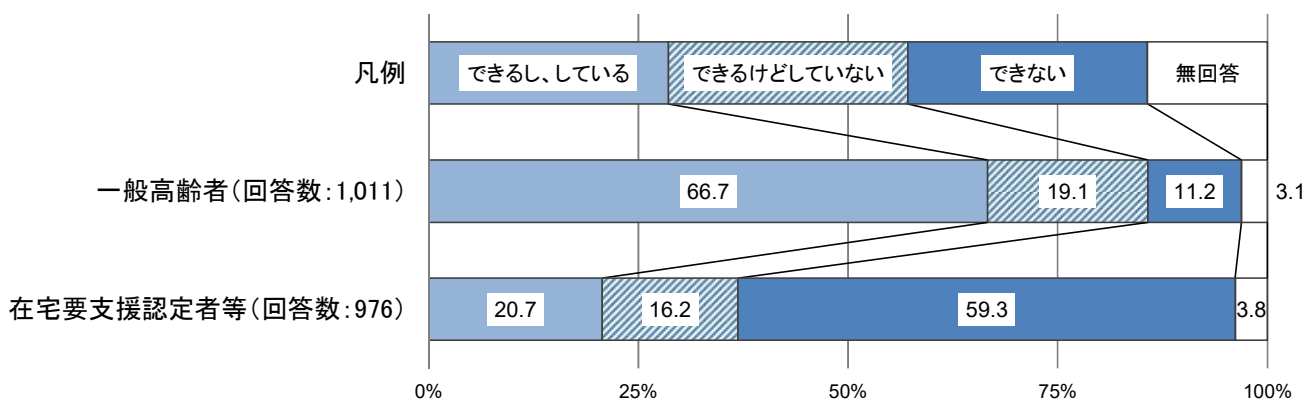


○一般高齢者、在宅要支援認定者等ともに「私は市民税課税者である」がそれぞれ最も多く、特に一般高齢者では51.2%と、在宅要支援認定者等の35.2%、在宅要介護認定者の30.0%より多くなっている。一方、在宅要介護認定者では「私を含む世帯全員の市民税が非課税である」が34.4%で最も多くなっている。

2 からだを動かすことについて(問B)

(1) 階段を手すり等にたよらずに昇ること

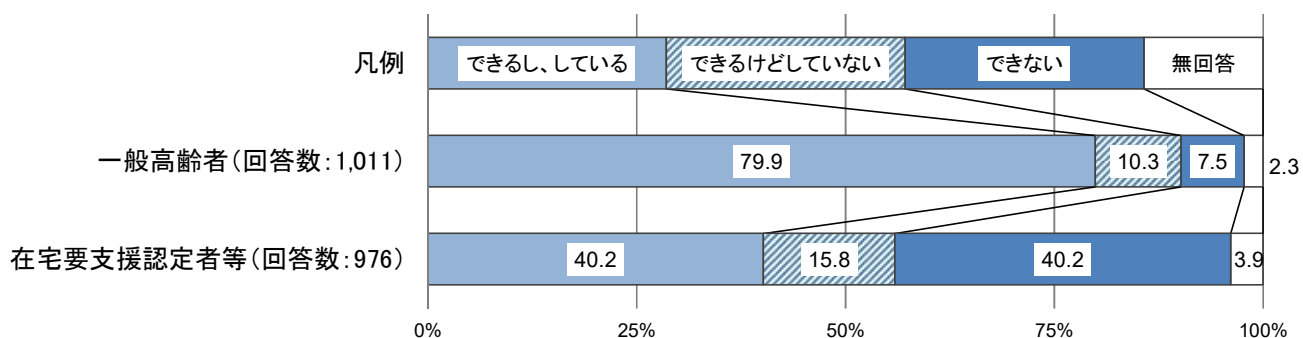
[設問] 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。



○「できるし、している」は、一般高齢者では66.7%であるが、在宅要支援認定者等では20.7%にとどまり、46ポイントの差がある。一方、「できない」は、在宅要支援認定者では59.3%となっている。

(2) 椅子からの立ち上がり

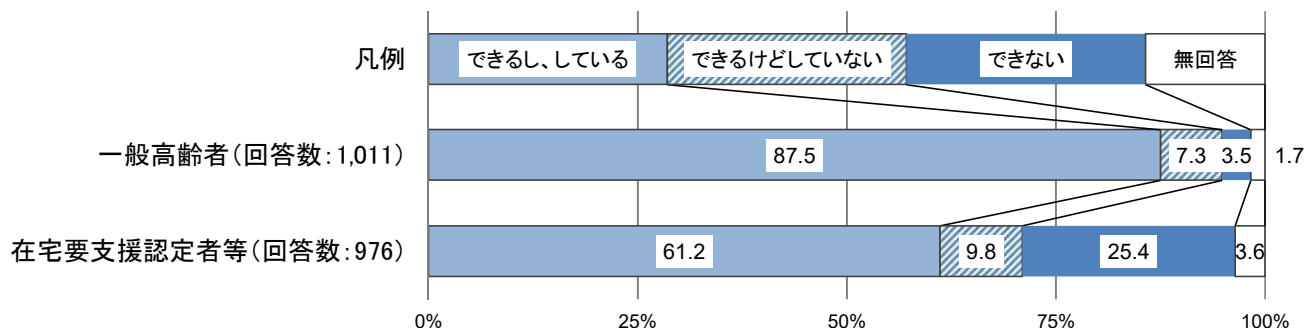
[設問] 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。



○「できるし、している」は、一般高齢者では79.9%と約8割の回答に対し、在宅要支援認定者では40.2%にとどまり、「できない」と同率になっている。

(3) 15分くらいの連続歩行

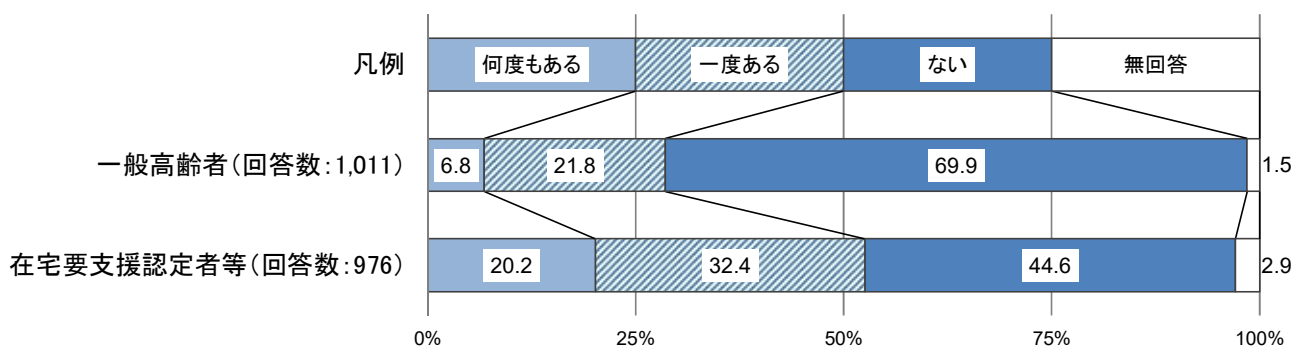
〔設問〕 15分くらい続けて歩いていますか。(買い物、散歩など、目的は問いません)



○「できるし、している」は、一般高齢者の87.5%に対し、在宅要支援認定者等では61.2%となっており、26.3ポイントの差がある。一方、「できない」は、一般高齢者の3.5%に対し、在宅要支援認定者等では25.4%となっており、21.9ポイントの差がある。

(4) 最近1年間の転倒経験

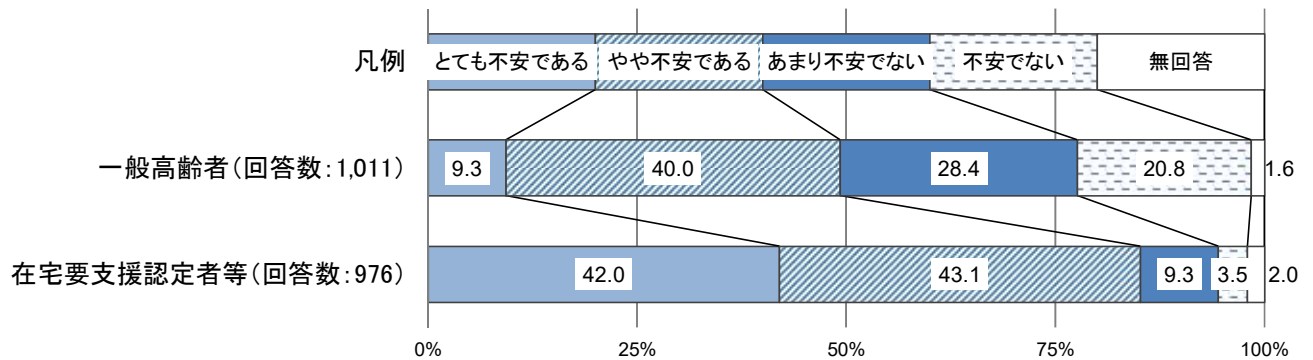
〔設問〕 過去1年間に転んだ経験がありますか。



○「何度もある」は、一般高齢者の6.8%に対し、在宅要支援認定者等では20.2%となっており、13.4ポイントの差がある。また、「何度もある」と「一度ある」を合わせると、一般高齢者が28.6%であるのに対し、在宅要支援認定者等は52.6%と、半数以上を占めている。

(5) 転倒への不安

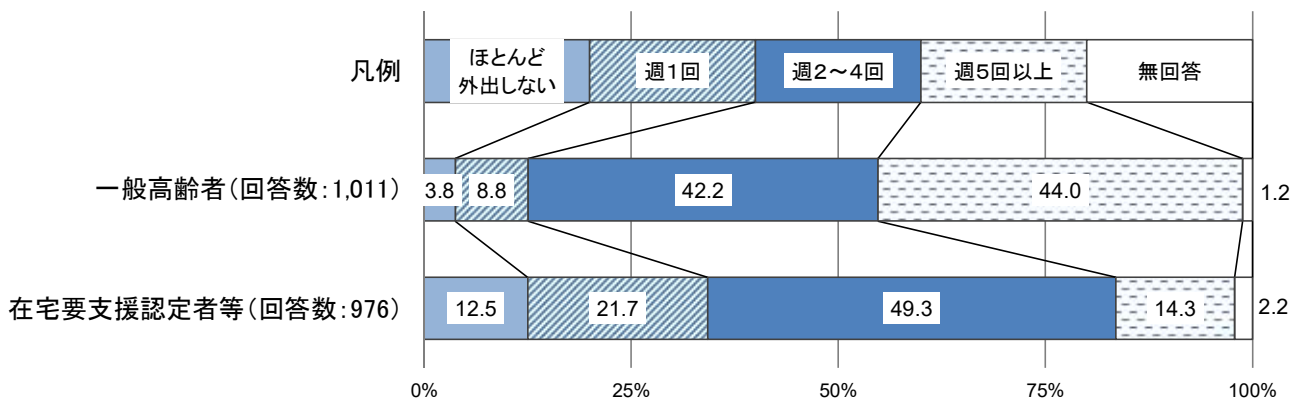
〔設問〕転倒に対する不安は大きいですか。



○「とても不安である」は、一般高齢者の9.3%に対し、在宅要支援認定者等では42.0%となっており、32.7ポイントの差がある。また、「とても不安である」と「やや不安である」を合わせると、一般高齢者が49.3%、在宅要支援認定者等が85.1%となっており、在宅要支援認定者等では不安であると回答した割合が8割以上を占めている。

(6) 週1回以上の外出

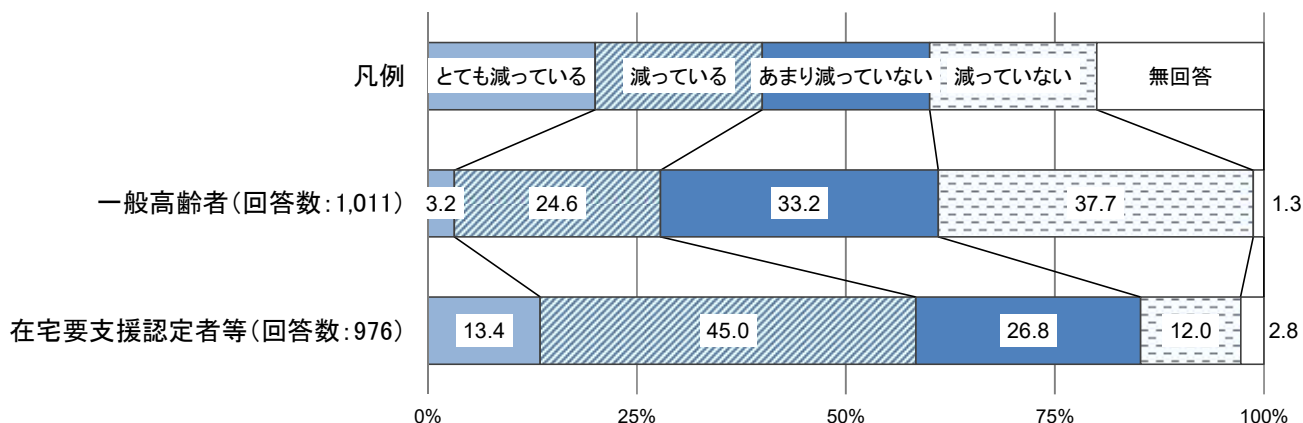
〔設問〕週に1回以上は外出していますか。(手段・目的は問いません)



○週1回以上の外出割合は、一般高齢者の95.0%に対し、在宅要支援認定者等は85.3%と9.7ポイント減少している。また、在宅要支援認定者等を一般高齢者と比較すると、「ほとんど外出しない」、「週1回」が増加している一方、「週5回以上」が29.7ポイントと大きく減少している。

(7) 外出回数の前年比較

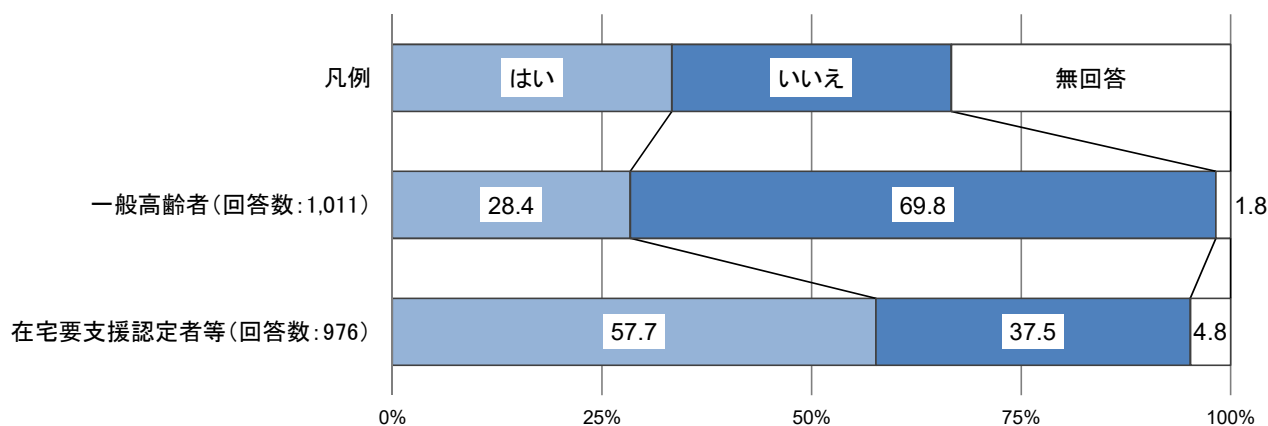
[設問] 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。



○「とても減っている」と「減っている」を合わせると、一般高齢者では27.8%であるのに対し、在宅要支援認定者等では58.4%と半数以上を占めている。

(8) 外出を控えること

[設問] 外出を控えていますか。

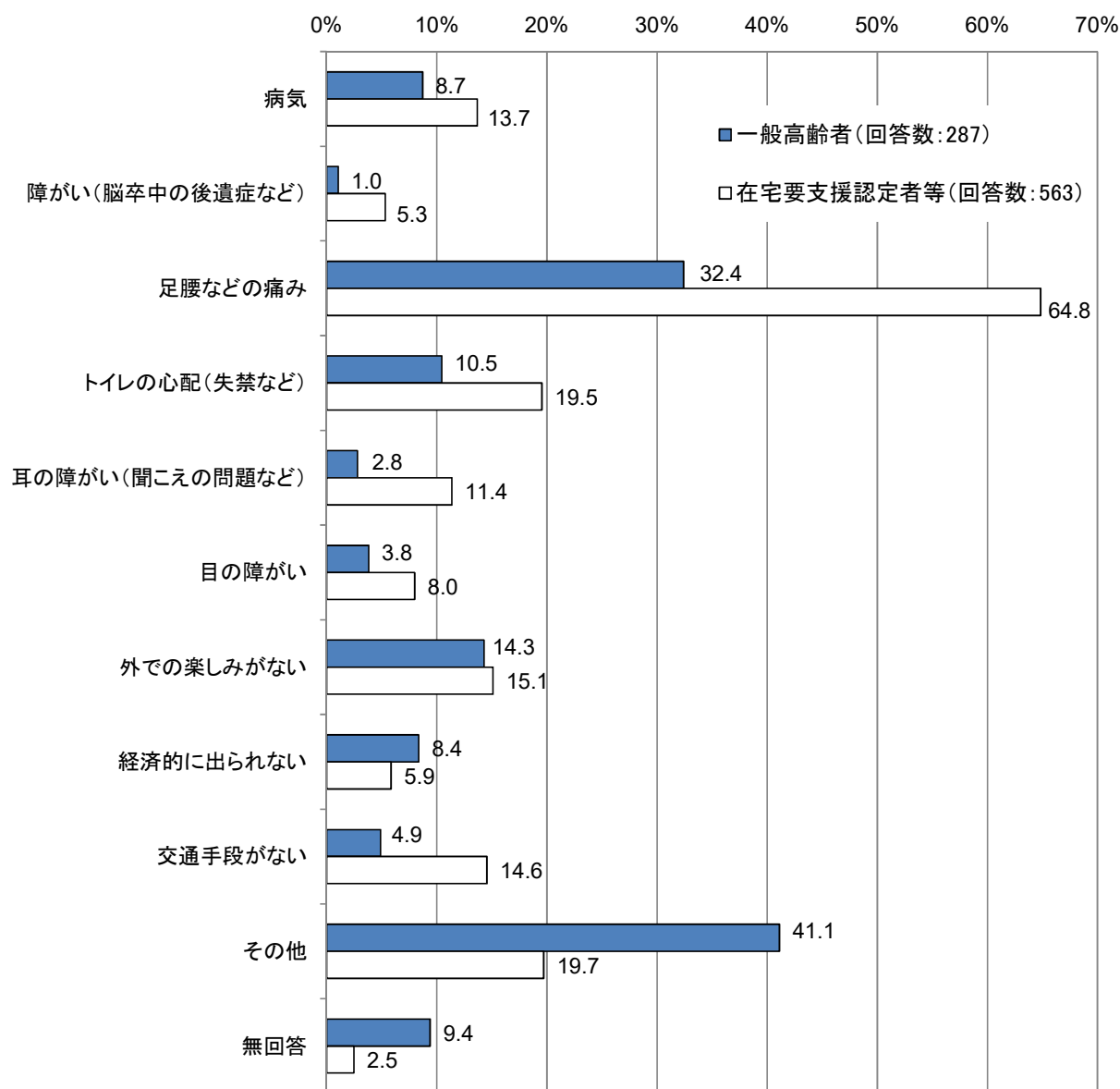


○「はい」は、一般高齢者の28.4%に対し、在宅要支援認定者等では57.7%と、29.3ポイントの差がある。

(9) 外出を控えている理由

[設問] (外出を控えている方のみ)

外出を控えている理由は、次のどれですか。(〇はいくつでも)

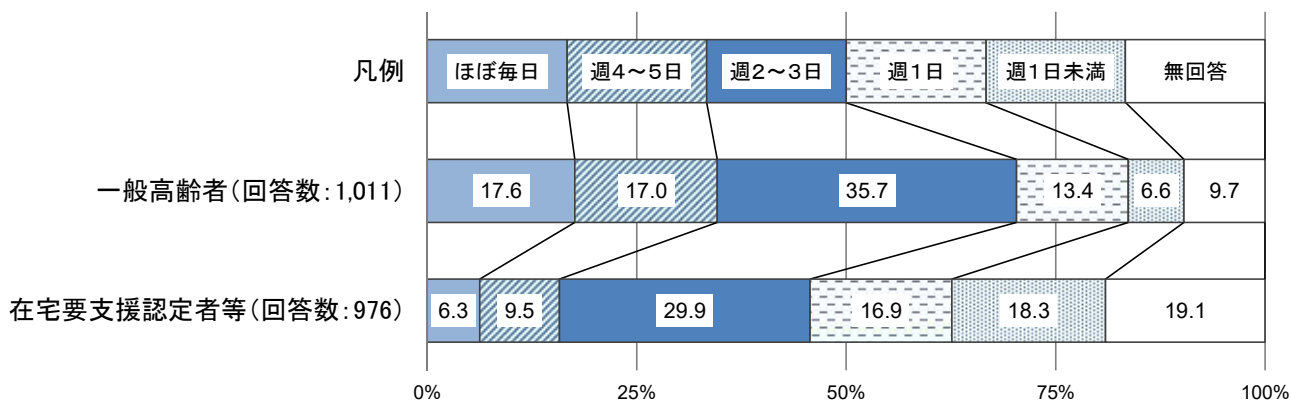


○一般高齢者では、「その他」が41.1%で最も多く、次いで「足腰などの痛み」が32.4%、「外での楽しみがない」が14.3%、「トイレの心配(失禁など)」が10.5%などの順となっている。在宅要支援認定者等では、「足腰などの痛み」が64.8%で最も多く、「その他」が19.7%、「トイレの心配(失禁など)」が19.5%、「外での楽しみがない」が15.1%などの順となっている。

(10) 買い物、散歩での外出頻度

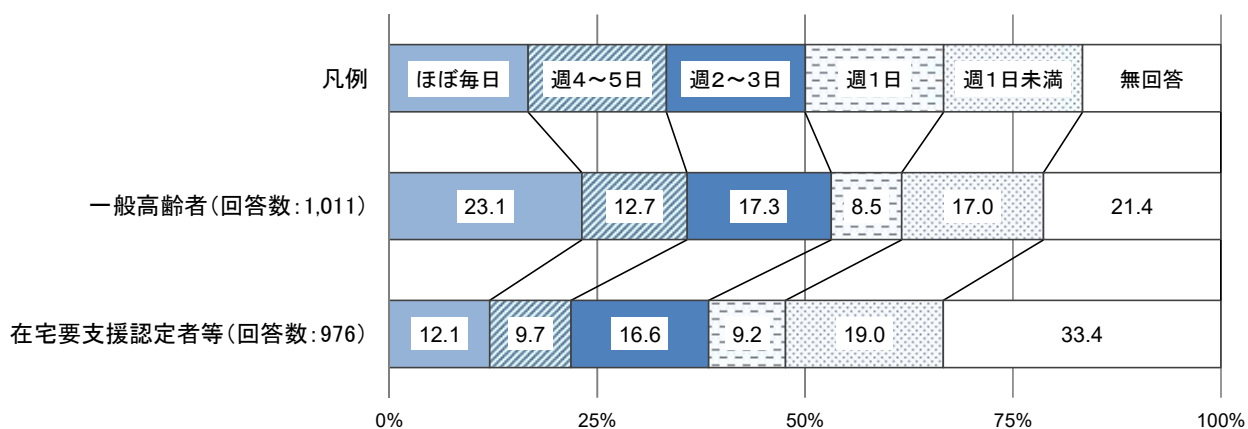
〔設問〕 買い物、散歩で外出する頻度はどのくらいですか。

【買い物】



○一般高齢者、在宅要支援認定者等とも、「週2~3日」が最も多く、それぞれ 35.7%、29.9%となっている。次いで多いのが、一般高齢者では「ほぼ毎日」が 17.6%に対し、在宅要支援認定者等では、「無回答」を除き「週1日未満」が 18.3%となっている。

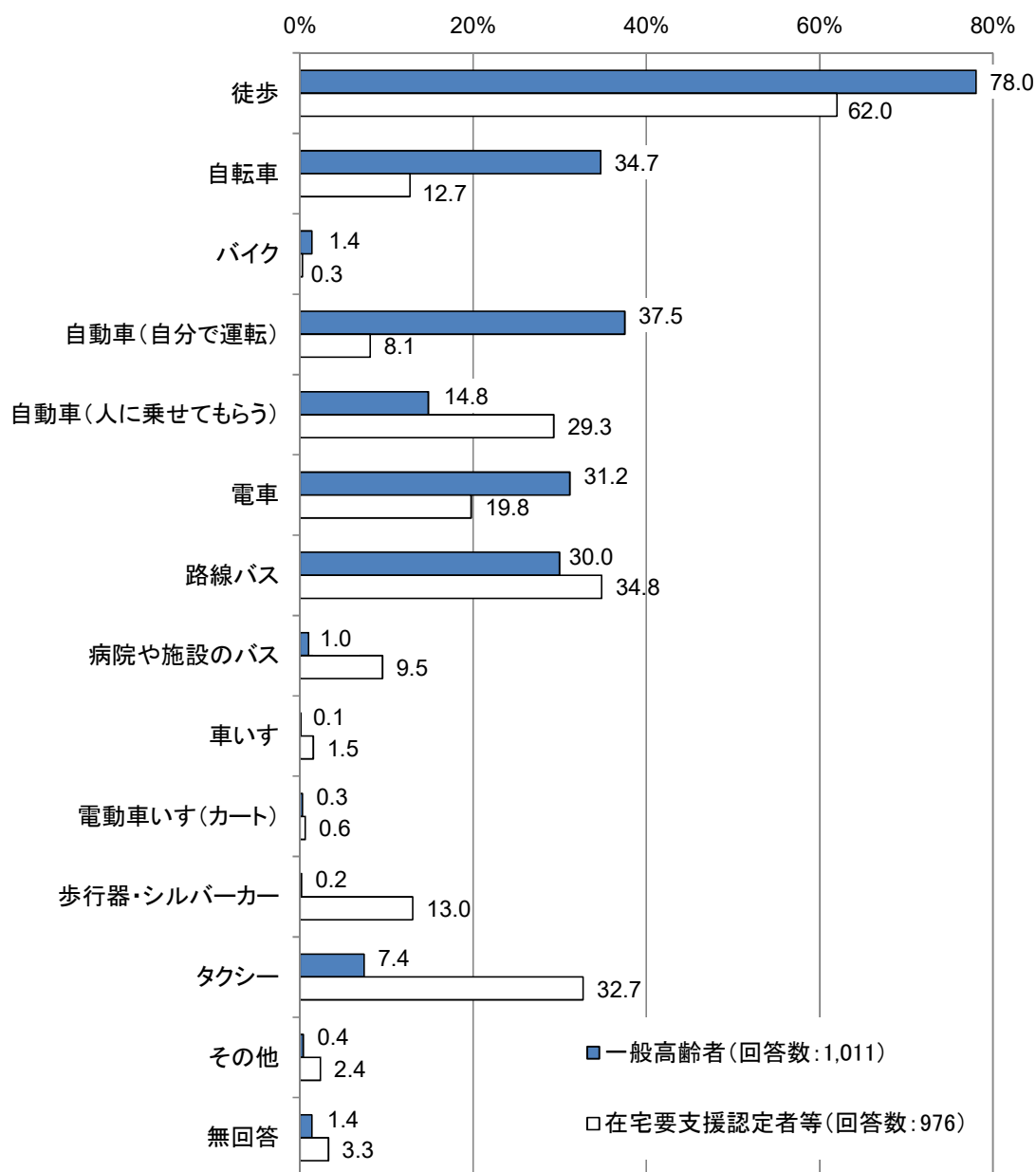
【散歩】



○一般高齢者では「ほぼ毎日」が 23.1%、在宅要支援認定者等では、無回答を除き「週1日未満」が 19.0%でそれぞれ最も多くなっている。

(11) 外出時の移動手段

[設問] 外出する際の移動手段は何ですか。(〇はいくつでも)



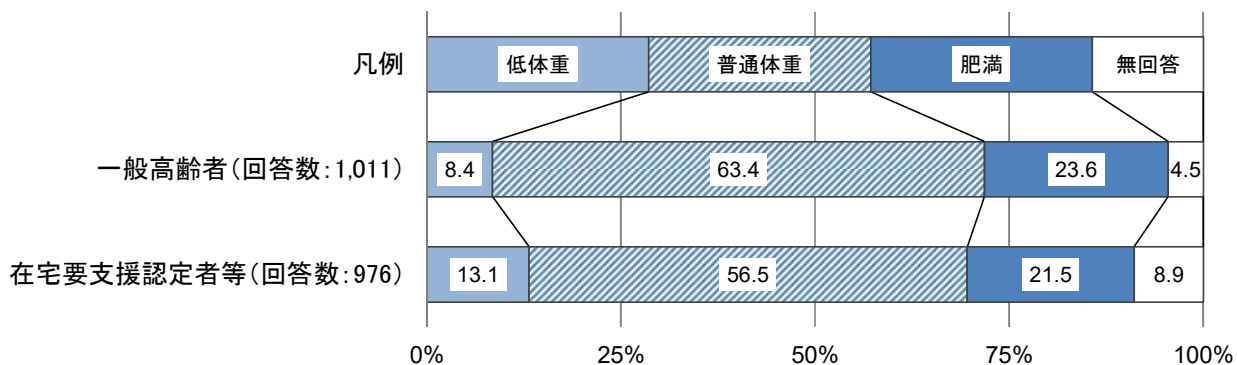
○一般高齢者、在宅要支援認定者等ともに「徒歩」が最も多く、それぞれ78.0%、62.0%となっている。次いで、一般高齢者では「自動車(自分で運転)」が37.5%、「自転車」が34.7%などとなっており、在宅要支援認定者等では「路線バス」が34.8%、「タクシー」が32.7%などとなっている。特に、「自転車」、「自動車(自分で運転)」、「タクシー」などで差が大きくなっている。

3 食べることについて(問C)

(1) 身長・体重

〔設問〕身長()cm 体重()kg

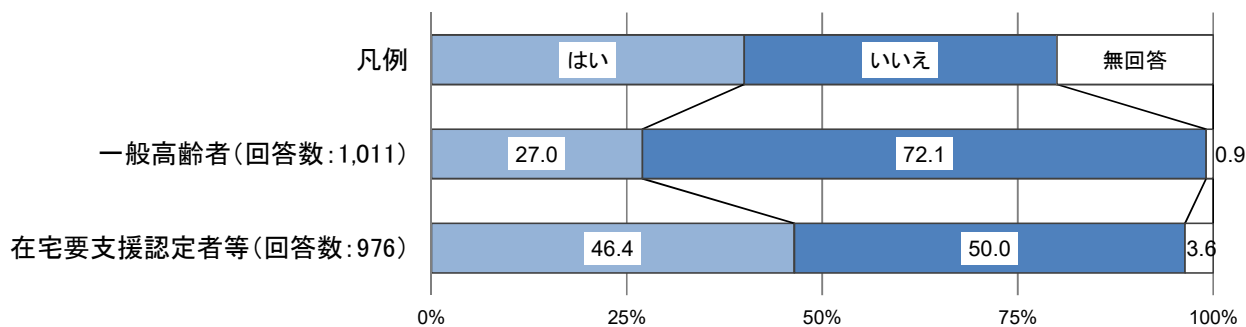
【BMI】



○一般高齢者、在宅要支援認定者等ともに「普通体重」が最も多く、それぞれ63.4%、56.5%となっている。「低体重」は在宅要支援認定者等が13.1%で、一般高齢者の8.4%を4.7ポイント上回っている。

(2) 固いものが食べにくくなったか

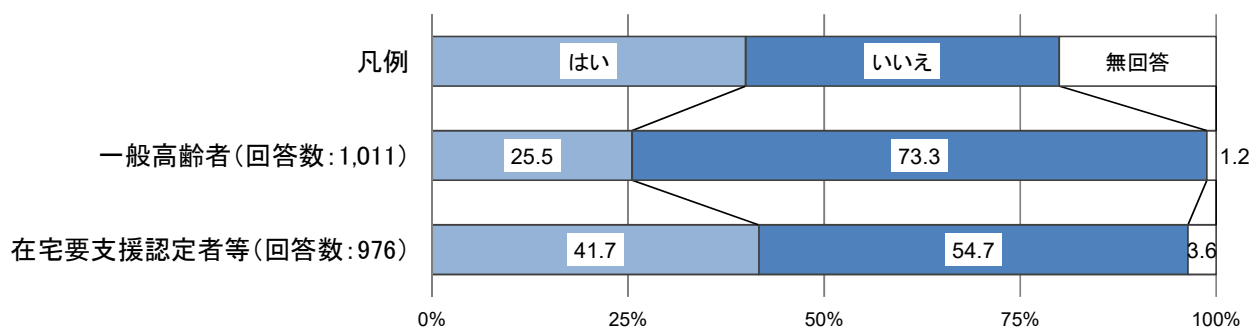
〔設問〕半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。



○「はい」が一般高齢者の27.0%に対し、在宅要支援認定者等では46.4%となっており、在宅要支援認定者等が一般高齢者を19.4ポイント上回っている。

(3) お茶や汁物等でむせること

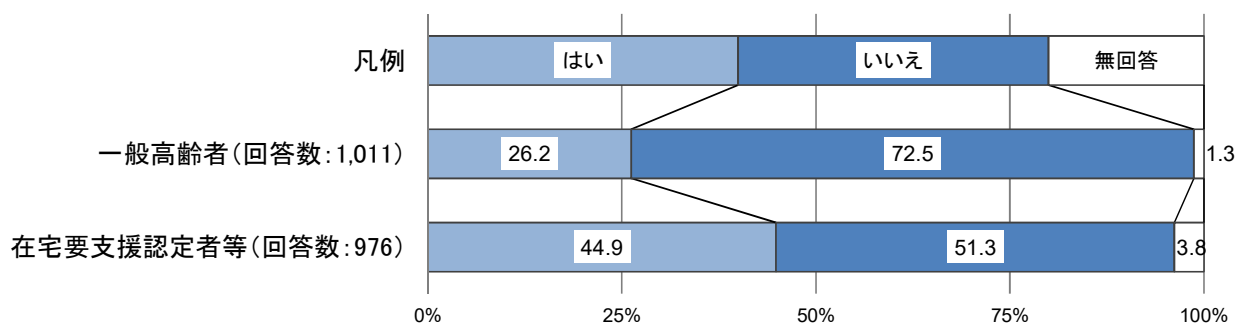
[設問] お茶や汁物等でむせることがありますか。



○「はい」が一般高齢者の 25.5%に対し、在宅要支援認定者等では 41.7%となっており、在宅要支援認定者が一般高齢者を 16.2 ポイント上回っている。

(4) 口の渇きについて

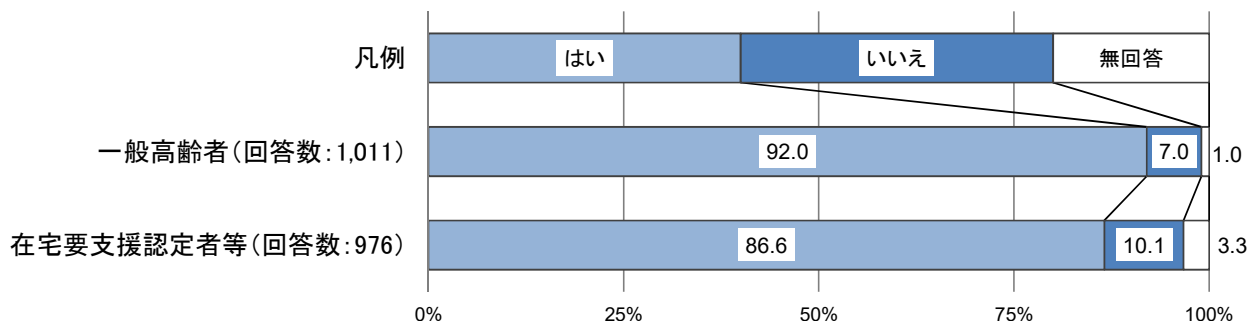
[設問] 口の渇きが気になりますか。



○「はい」が一般高齢者の 26.2%に対し、在宅要支援認定者等では 44.9%となっており、在宅要支援認定者等が一般高齢者を 18.7 ポイント上回っている。

(5) 毎日の歯磨きについて

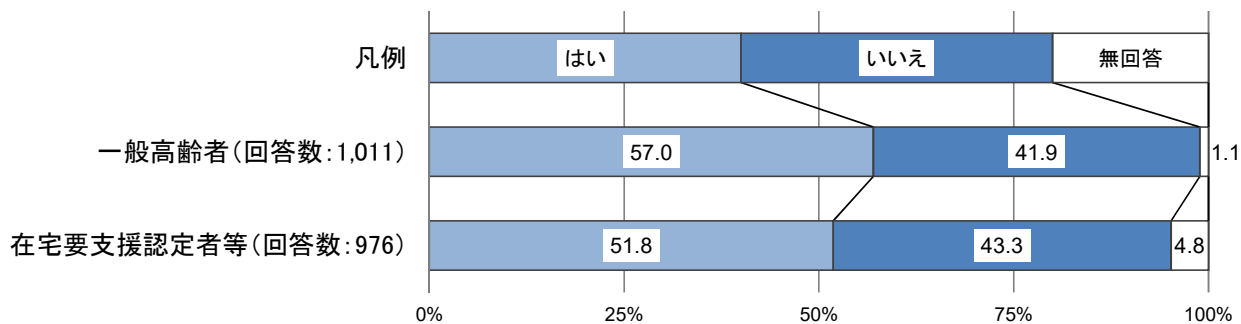
[設問] 歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を毎日していますか。



○一般高齢者、在宅要支援認定者等ともに、「はい」が9割前後を占めているが、在宅要支援認定者等は一般高齢者を5.4ポイント下回っている。

(6) 定期的な歯科受診の有無

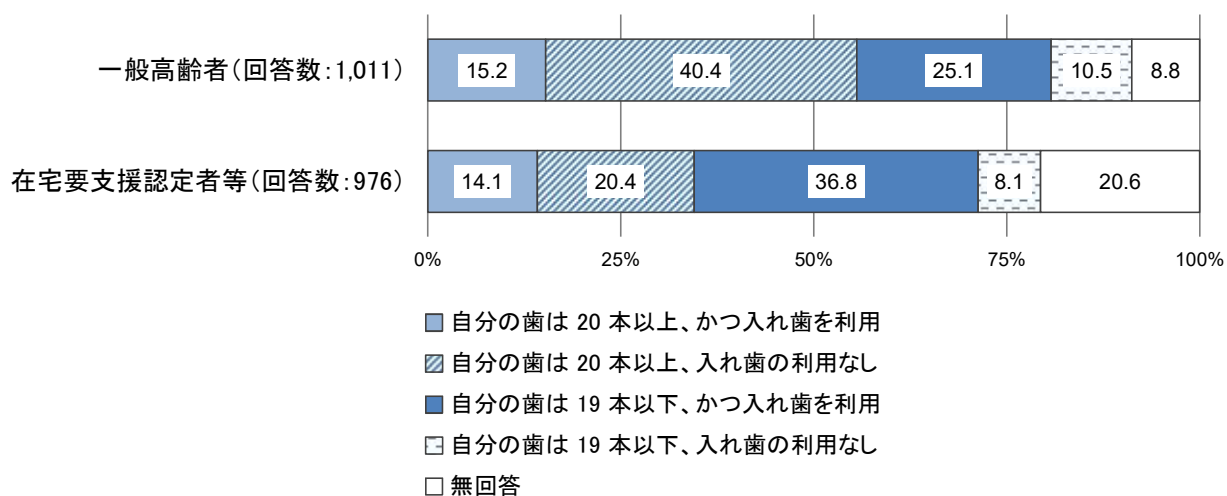
[設問] 定期的に歯科受診(*健診を含む)をしていますか。



○「はい」が、一般高齢者では57.0%、在宅要支援認定者等では51.8%となっており、在宅要支援認定者等は一般高齢者を5.2ポイント下回っている。

(7) 歯の数と入れ歯の利用状況

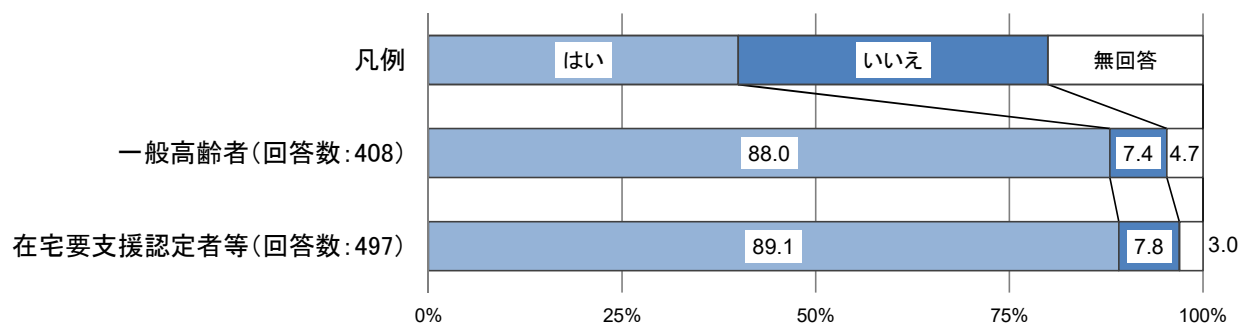
〔設問〕 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。
 (*成人の歯の総本数は、親知らずを含めて 32 本です。)



○一般高齢者では「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」が 40.4%、在宅要支援認定者等では「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 36.8%とそれぞれ最も多くなっている。

(8) 入れ歯の毎日の手入れ状況

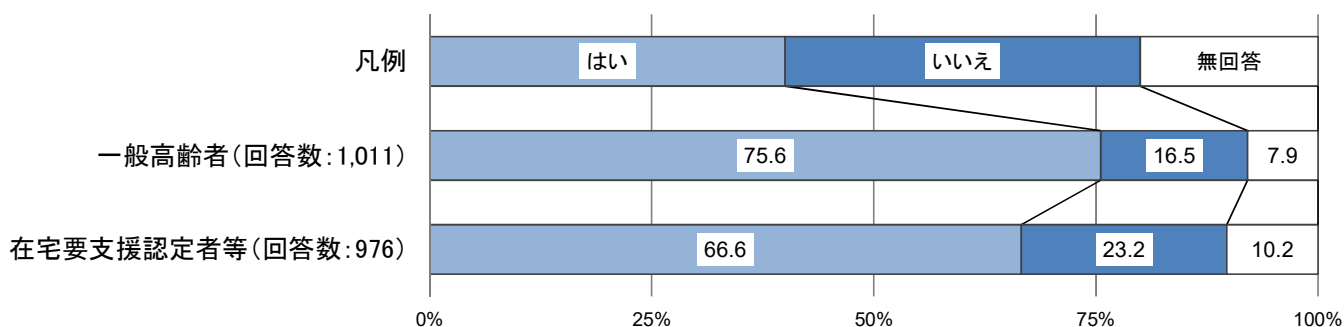
〔設問〕 (入れ歯の利用がある方のみ)
 毎日入れ歯の手入れをしていますか。



○一般高齢者、在宅要支援認定者等ともに、「はい」が約 9 割となっている。

(9) 噛み合わせは良いか

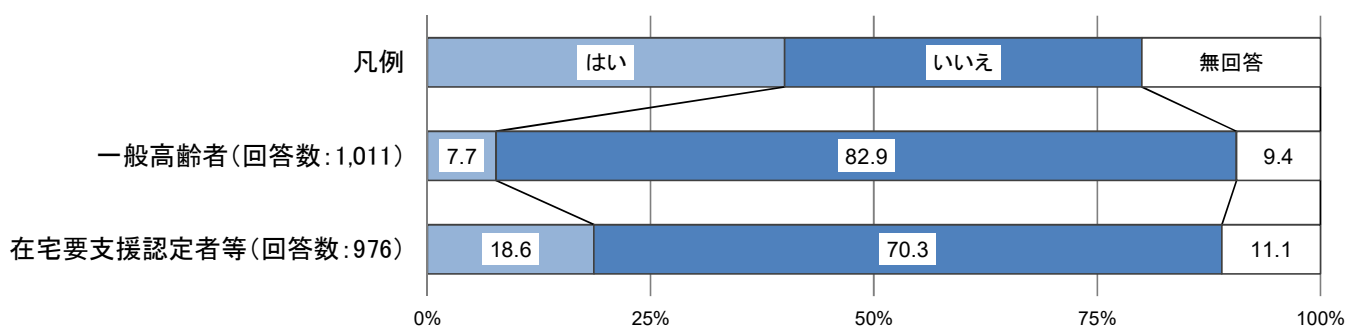
[設問] 噛み合わせは良いですか。



○一般高齢者、在宅要支援認定者等ともに「はい」が最も多く、それぞれ 75.6%、66.6%となっている。一方、「いいえ」はそれぞれ 16.5%、23.2%で、在宅要支援認定者等は一般高齢者を 6.7 ポイント上回っている。

(10) 急激な体重減少の有無

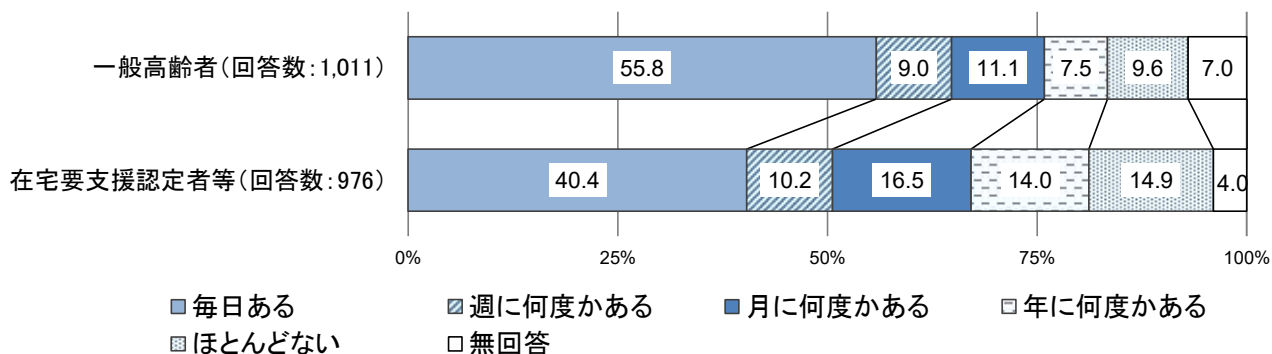
[設問] 6か月間で2~3kg以上の体重減少がありましたか。



○「はい」が一般高齢者で 7.7%であるのに対し、在宅要支援認定者等は 18.6%で、一般高齢者より 10.9 ポイント多くなっている。

(11) 誰かと食事をとる(共食)機会の有無

[設問] どなたかと食事をとる機会がありますか。

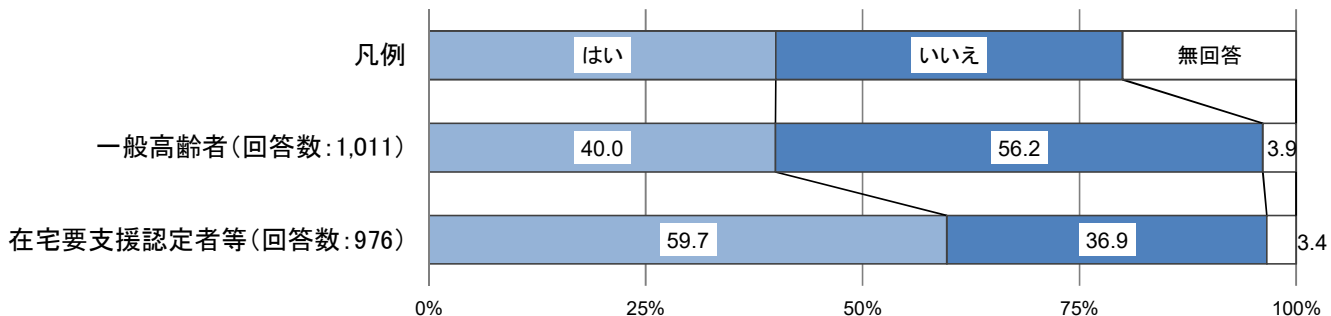


○いずれも「毎日ある」が最も多くなっているが、一般高齢者が 55.8%であるのに対し、在宅要支援認定者等は 40.4%で、一般高齢者を 15.4 ポイント下回っている。

4 毎日の生活について(問D)

(1) 物忘れが多いか

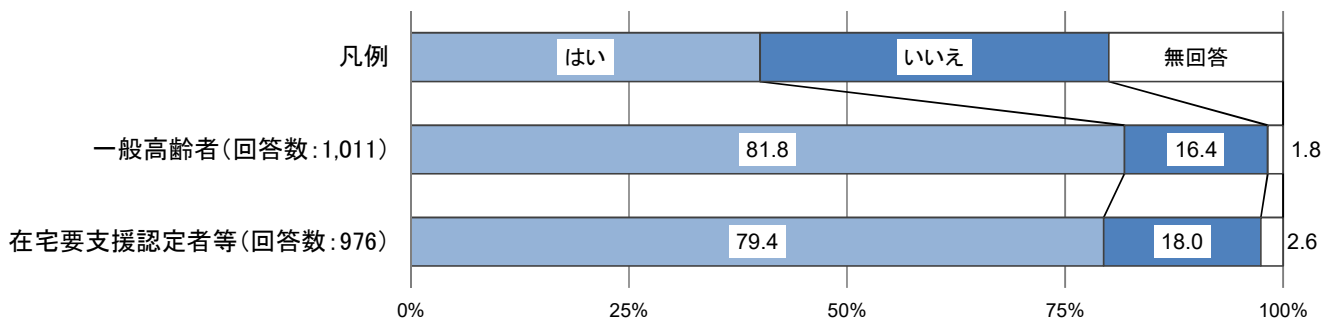
[設問] 物忘れが多いと感じますか。



○一般高齢者では「はい」が40.0%であるのに対し、在宅要支援認定者等では「はい」が59.7%と、19.7ポイント多くなっている。

(2) 自分で番号を調べて電話をかけること

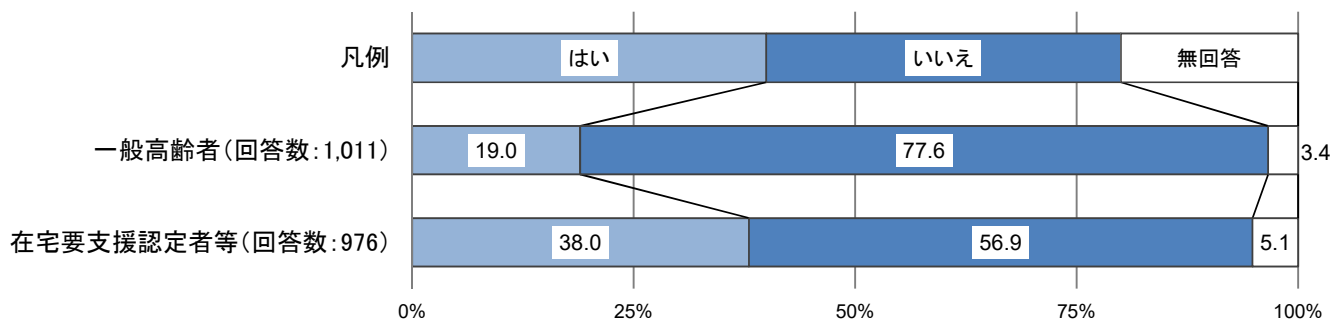
[設問] 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。



○一般高齢者、在宅要支援認定者等ともに、「はい」が8割前後で、差はほとんど見られない。

(3) 日付がわからないことの有無

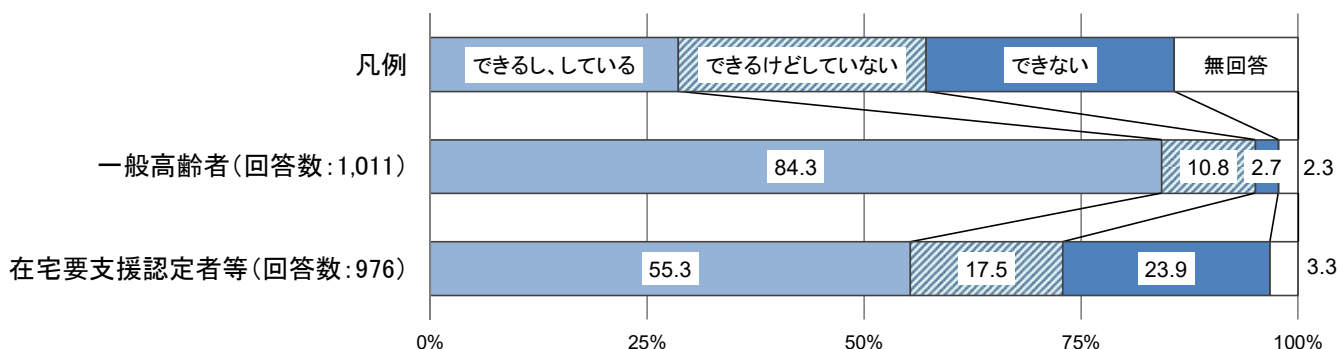
[設問] 今日が何月何日かわからない時がありますか。



○一般高齢者で「はい」が19.0%であるのに対し、在宅要支援認定者等は38.0%で、一般高齢者を19ポイント上回っている。

(4) 一人での外出

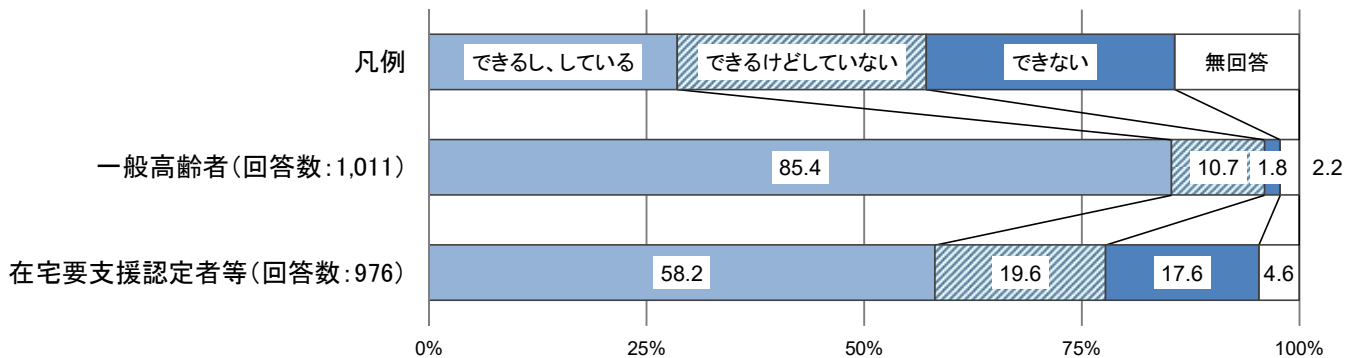
[設問] バスや電車を使って一人で外出していますか(自家用車でも可)



○「できるし、している」が一般高齢者で84.3%であるのに対し、在宅要支援認定者等では55.3%で一般高齢者を29ポイント下回っている。一方で、「できない」は在宅要支援認定者等が23.9%と一般高齢者の2.7%を大きく上回っている。

(5) 食品・日用品の買い物

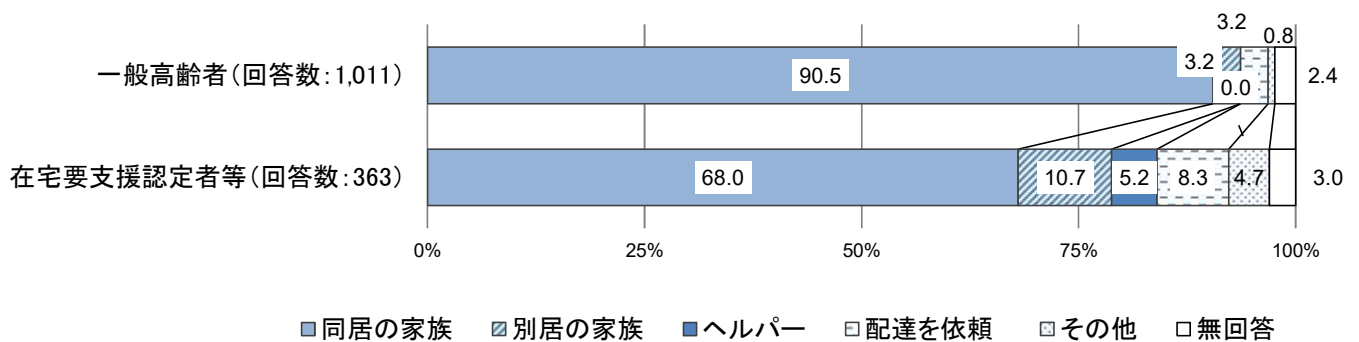
〔設問〕自分で食品・日用品の買い物をしていますか。



○「できるし、している」が一般高齢者で 85.4%であるのに対し、在宅要支援認定者等では 58.2%で、一般高齢者を 27.2 ポイント下回っている。一方で、「できない」は在宅要支援認定者等が 17.6%と一般高齢者の 1.8%を大きく上回っている。

(6) 食品・日用品の買い物をする人

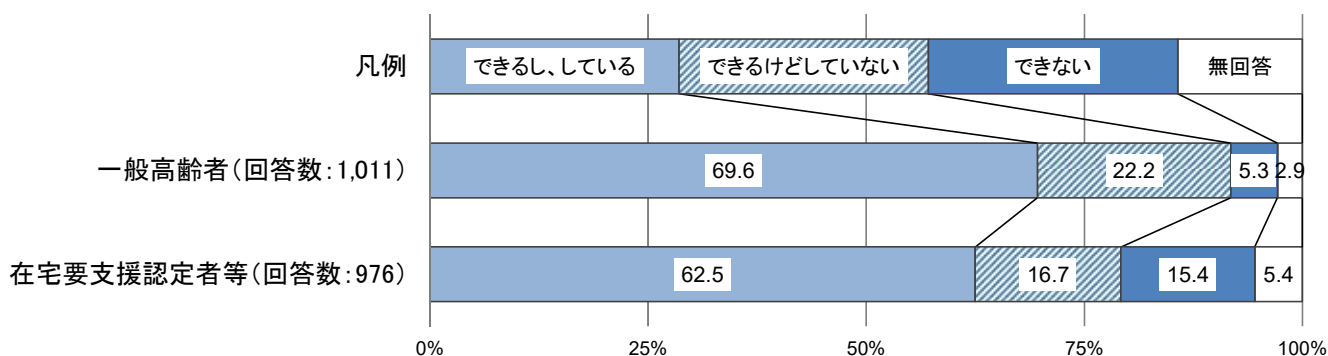
〔設問〕(食品・日用品の買い物を「できるけどしていない」、「できない」方のみ)
食品・日用品の買い物をする人は主にどなたですか。(○は1つ)



○いずれも「同居の家族」が最も多くなっているが、一般高齢者の 90.5%に対し、在宅要支援認定者等は 68.0%と、22.5 ポイントの差がある。一方、在宅要支援認定者等では、「別居の家族」、「ヘルパー」、「配達を依頼」などが増えている。

(7) 食事の用意

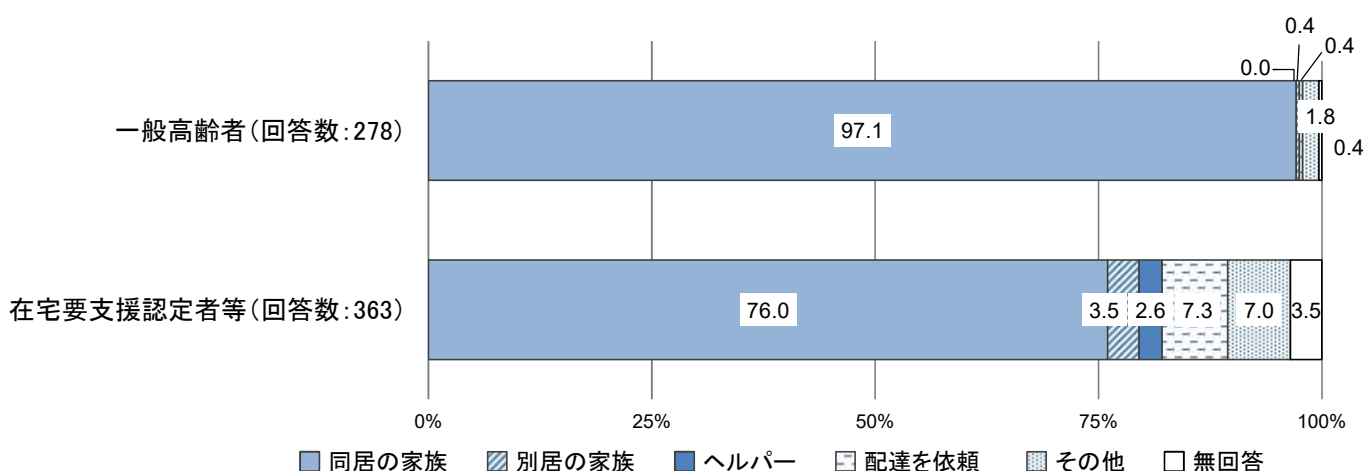
〔設問〕自分で食事の用意をしていますか。



○「できるし、している」がいずれも半数以上で多く、在宅要支援認定者等では「できない」が15.4%と一般高齢者の5.3%を10.1ポイント上回っている。

(8) 食事の用意をする人

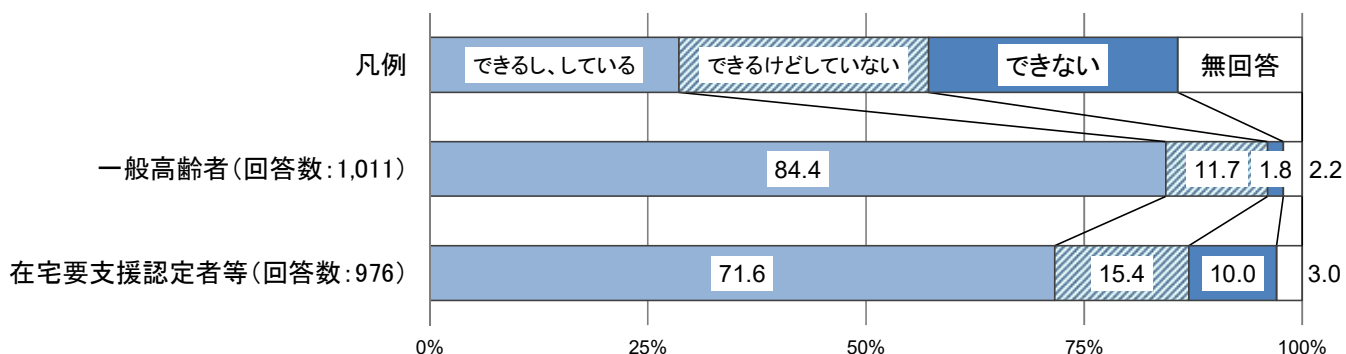
〔設問〕(食事の用意を「できるけどしていない」、「できない」方のみ)
食事の用意をする人は主にどなたですか。(○は1つ)



○いずれも「同居の家族」が最も多く、一般高齢者では97.1%、在宅要支援認定者等では76.0%となっている。また、在宅要支援認定者等では「配達を依頼」が7.3%と多くなっている。

(9) 請求書の支払いの状況

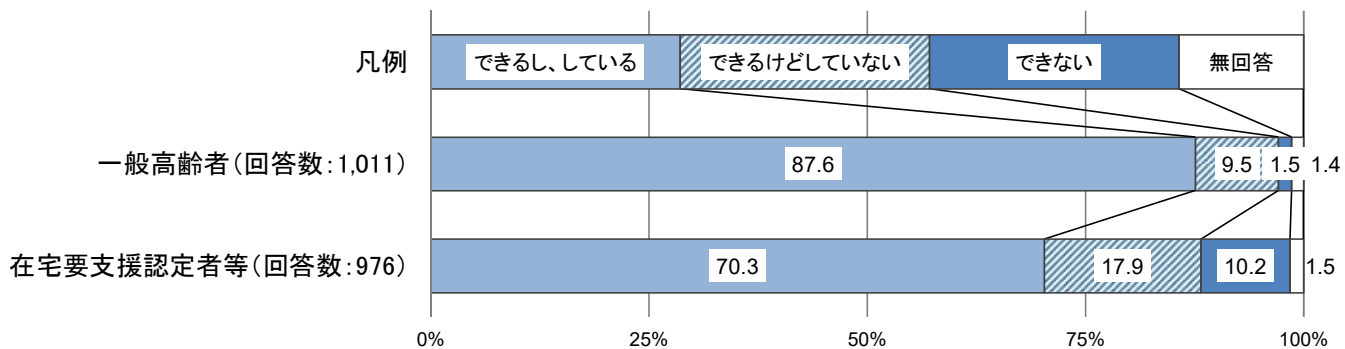
〔設問〕自分で請求書の支払いをしていますか。



○いずれも「できるし、している」が過半を占め、一般高齢者では 84.4%、在宅要支援認定者等で 71.6%となっている。一方、在宅要支援認定者等では「できない」が 10.0%と一般高齢者を大きく上回っている。

(10) 預貯金の出し入れの状況

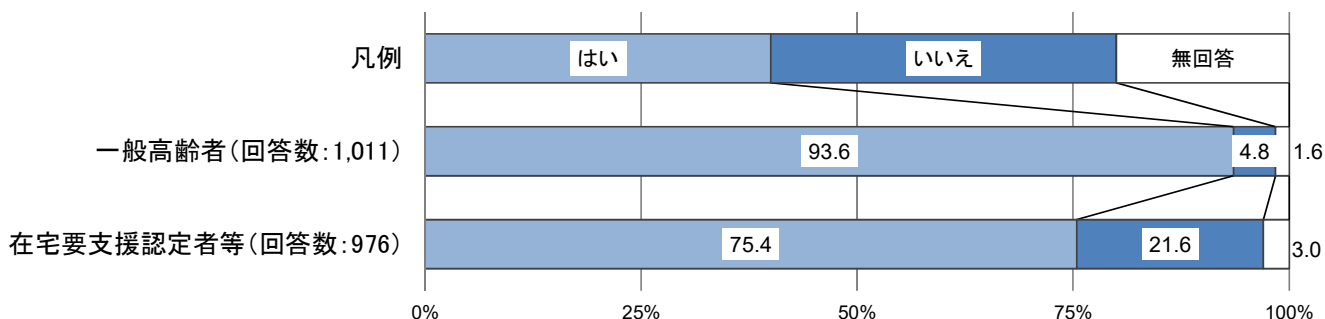
〔設問〕自分で預貯金の出し入れをしていますか。



○いずれも「できるし、している」が過半を占め、一般高齢者で 87.6%、在宅要支援認定者等で 70.3%となっている。一方、「できない」は在宅要支援認定者等で 10.2%と一般高齢者を大きく上回っている。

(11) 年金などの書類を書くことの可否

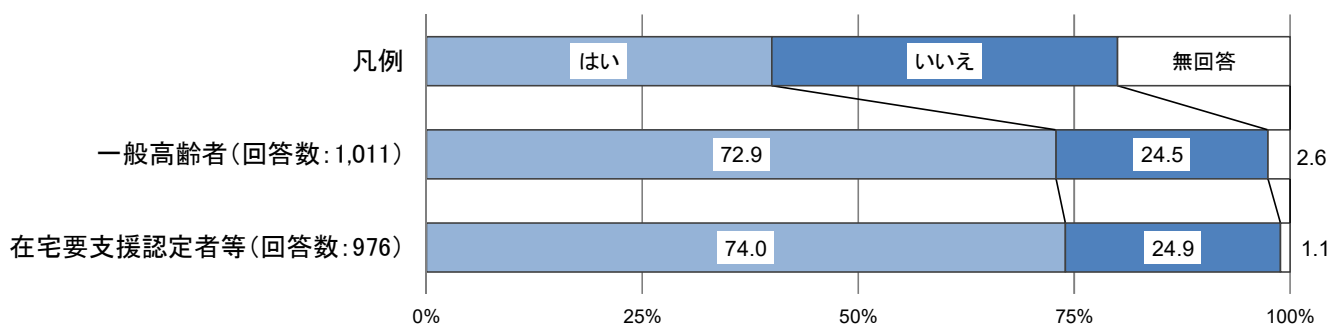
[設問] 年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか。



○「はい」が一般高齢者では93.6%、在宅要支援認定者等では75.4%と、いずれも大半を占めているが、「いいえ」は在宅要支援認定者等で21.6%と一般高齢者の4.8%を16.8ポイント上回っている。

(12) 新聞を読むこと

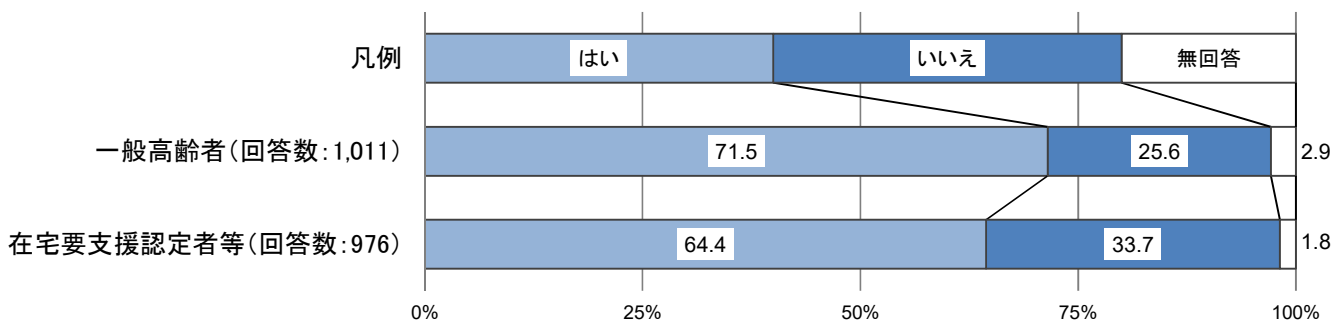
[設問] 新聞を読んでいますか。



○「はい」が一般高齢者では72.9%、在宅要支援認定者等では74.0%と過半を占めており、回答にそれほど差異はない。「いいえ」の割合についても、それほど差異はみられない。

(13) 本や雑誌を読むこと

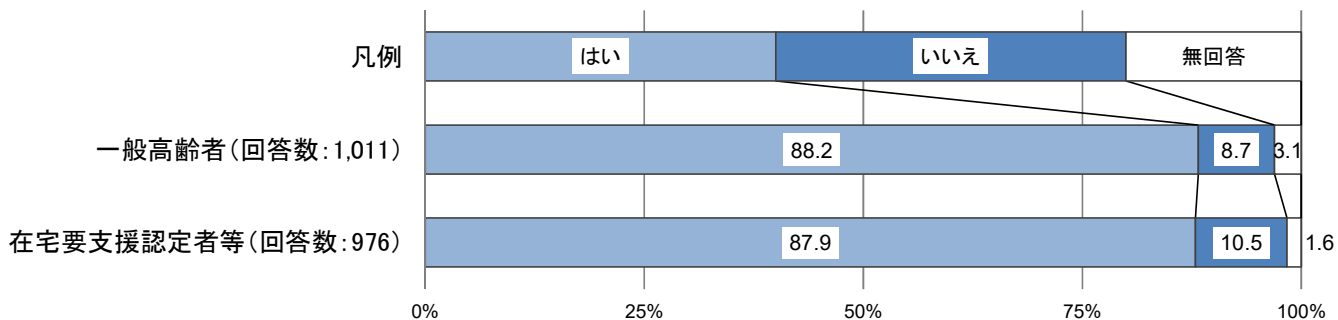
〔設問〕本や雑誌を読んでいますか。



○「はい」が一般高齢者では71.5%、在宅要支援認定者等では64.4%で、7.1ポイントの差がみられる。

(14) 健康についての記事や番組への関心の有無

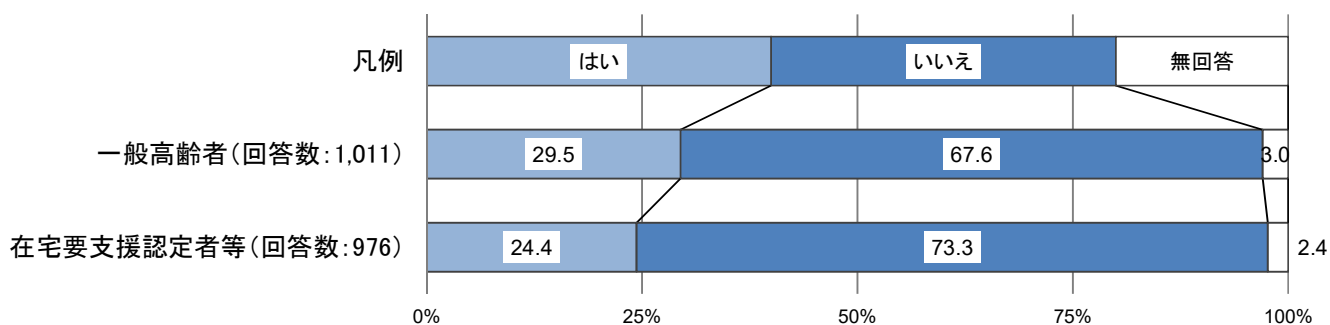
〔設問〕健康についての記事や番組に関心がありますか。



○「はい」が一般高齢者で88.2%、在宅要支援認定者等で87.9%と、いずれも大半を占め、差はみられない。

(15) 友人宅への訪問の有無

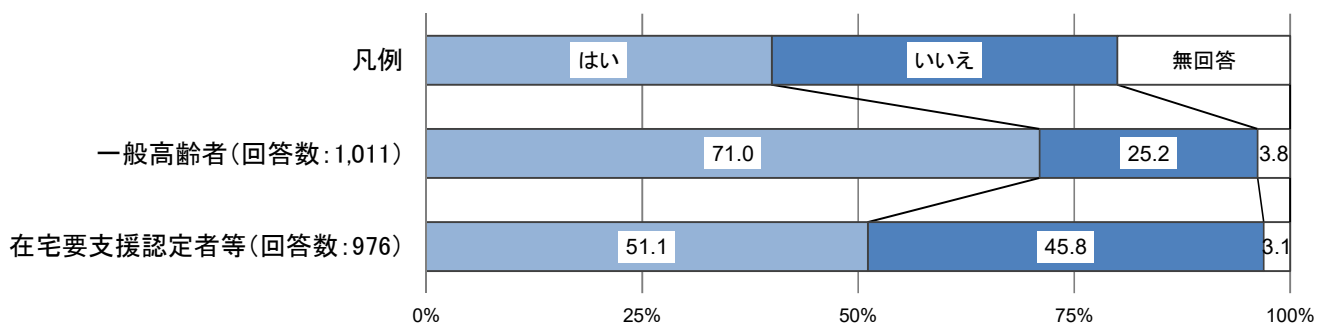
〔設問〕 友人の家を訪ねていますか。



○いずれも「いいえ」が半数以上を占め、一般高齢者の67.6%に対し、在宅要支援認定者等では73.3%と、5.7ポイントの差がみられる。

(16) 家族や友人の相談にのることの有無

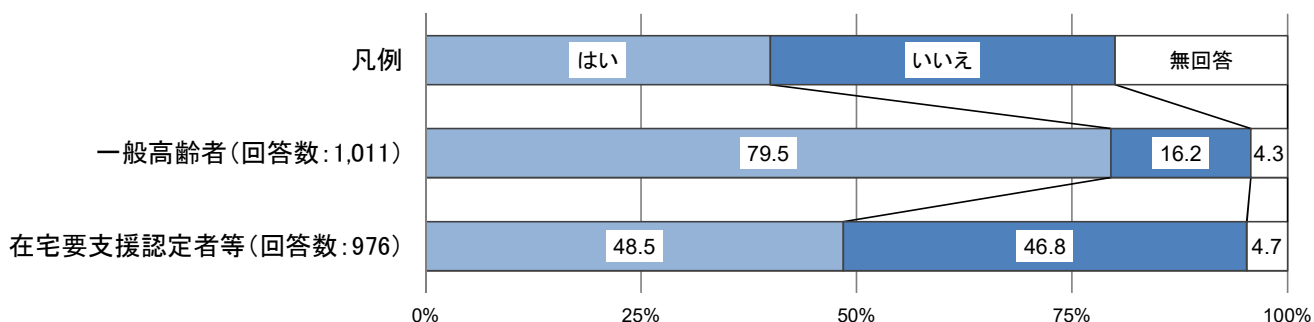
〔設問〕 家族や友人の相談にのっていますか。



○「はい」が一般高齢者の71.0%に対し、在宅要支援認定者等は51.1%と、19.9ポイントの差がみられる。

(17) 病人の見舞いの可否

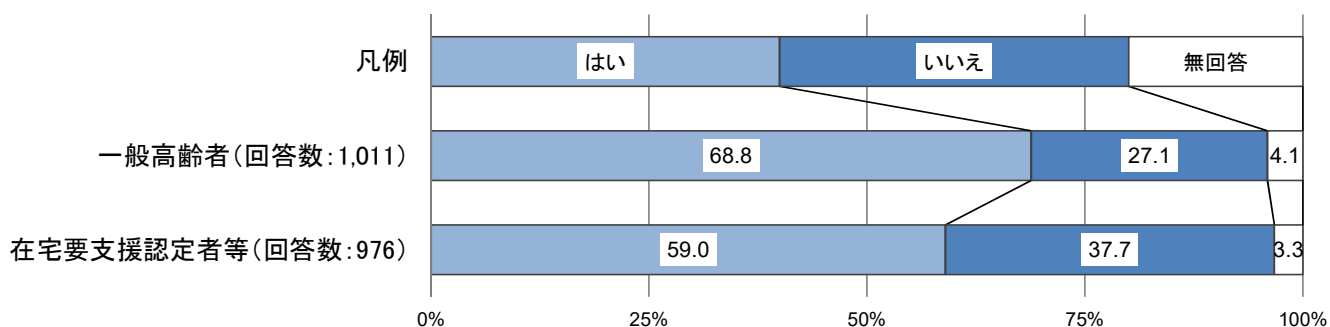
〔設問〕 病人を見舞うことができますか。



○「はい」が一般高齢者の79.5%に対し、在宅要支援認定者等は48.5%で、31ポイントの差がみられる。

(18) 若い人に話しかけることの有無

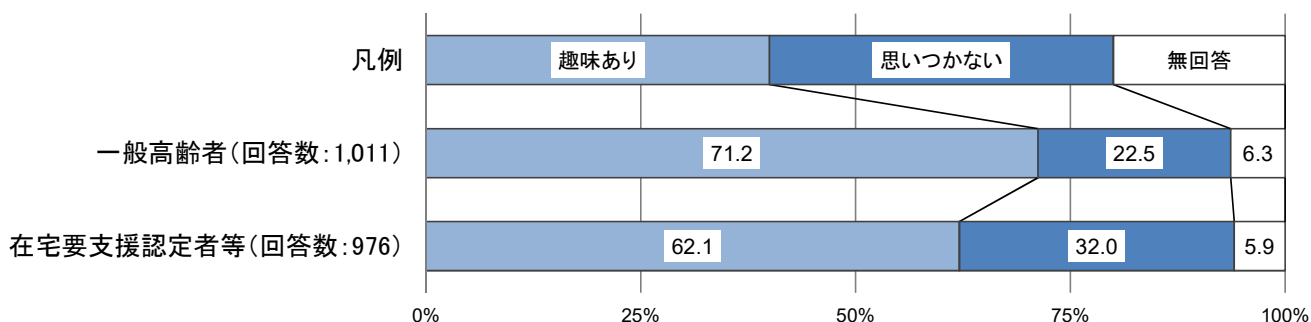
〔設問〕 若い人に自分から話しかけることがありますか。



○いずれも「はい」が半数以上を占め、一般高齢者では68.8%、在宅要支援認定者等では59.0%となっている。一方、「いいえ」は在宅要支援認定者等が37.7%と、一般高齢者を上回っている。

(19) 趣味の有無

【設問】 趣味はありますか。



○「趣味あり」が一般高齢者では71.2%、在宅要支援認定者等では62.1%で、一般高齢者が在宅要支援認定者等を9.1ポイント上回っている。

【趣味の記述内容(主なもの)】

<一般高齢者>

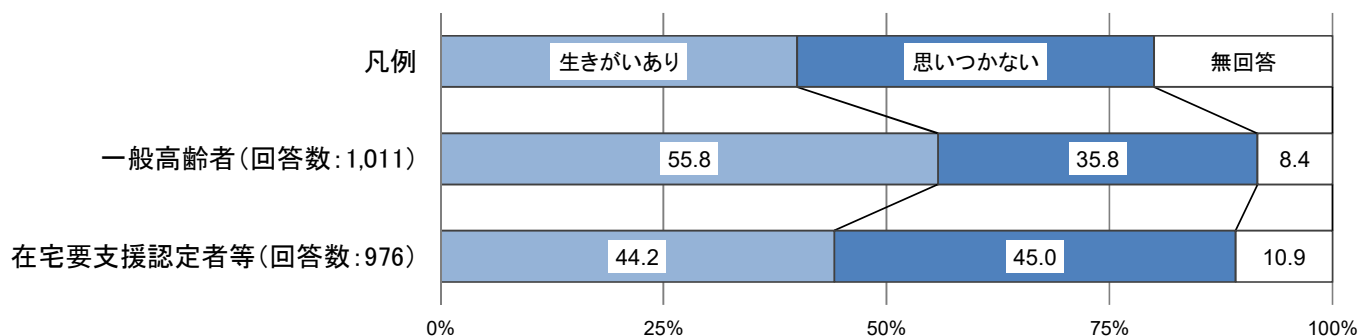
手芸／囲碁・将棋・麻雀／園芸／運動・スポーツ／歌(合唱・カラオケ含む)／音楽鑑賞／映画鑑賞／絵画
 ／
 ダンス・踊り／釣り／読書／ドライブ／旅行／スマホ・パソコン／書道／楽器演奏等

<在宅要支援認定者等>

園芸／手芸／読書／テレビ／音楽鑑賞・映画鑑賞／運動・スポーツ／歌(合唱・カラオケ含む)／
 囲碁・将棋・麻雀／スマホ・パソコン／ゲーム・パズル／旅行／俳句・短歌等

(20) 生きがいの有無

〔設問〕生きがいはありますか。



○「生きがいあり」が一般高齢者では55.8%、在宅要支援認定者等では44.2%で、一般高齢者が在宅要支援認定者等を上回っている。また、在宅要支援認定者等では「思いつかない」が45.0%で、「生きがいあり」と同等程度となっている。

【生きがいの記述内容(主なもの)】

<一般高齢者>

子や孫の成長・世話 / 健康でいること / 旅行 / 食事・外食 / ペット / 家族 / 友人 / 仕事 / 趣味 / 会話・人との関わり / 運動・スポーツ / 学習・文化活動・ボランティア等

<在宅要支援認定者等>

子や孫の成長 / 健康でいること / 趣味 / 家族 / 旅行 / ペット / 友人 / 会話・人との関わり / 食事 / 日々の生活 / 仕事 / 運動・スポーツ等